京城日報

地形上より觀たる朝鮮（四）
志賀重昂氏談

前も京城が第一であるが、是は軍隊及政治機關、銀行等の在るからで内地人のみで七萬人から居る、殊に大田に至つては殆ど内地人の建た町で、人口九千位悉く内地人と云ふても良い位である、内地人としては山口縣、島根岡長崎の諸縣の人が多く、山口人三萬五千、福岡人二萬二千、廣島人二萬二千、長崎人三萬二千人で、其外東北人の如きは極めて少いが二萬人しか行つて居らぬ、併し釜山には對州人が多い、初めは男子と女子の割合が取れなかつたが今日では夫も略ぼ平均するやうになつた、新開地の例では[illegible]が出來、會社が出來、組合が出來れば百人位を増す、[illegible]永住的の[illegible]と云ふ風に[illegible]が多く國酒を飲んで眠つて居る[illegible]私は江景へ行つた時に大田迄十四里自働車に乘じて徹宵して馬で行つた一夜の十六哩の夜で江景を夜中頃出たが夜の二時頃に諸處に水を汲んで居る者を見た、耳部忠承先生の話を聞いて居たが大いに相違して鮮人は中々働く性質を持つて居ると思つた、所が後に聞くと其れは晝睡つて居て夜に成つて他人の田の水を盗むのであると云ふ事を聽いて大いに笑つた事があるが、文化の低い人間は平常、勤勉の運續が出來ぬ、文明人は恒久的に勤勉するが其邊は鮮人は懶惰である、又土地として一寸見ると良い處でも、夏に至ると全く飲料の水さへ無いのが多い、けれども大倉組が三圓位で一反歩を買つて水に困ると笑つて居たが、今では大水利を起して全州一號三十五萬石と云ふ位になつて居る、先づ理としては是位の處で止めて置くが、此に一言致し度いのは西洋人の行り方と日本人の行り方とは大に相違して居ると云ふ點である、日本人の根岸練太郎氏は我が英國と云ふ如く、英國に留學して英國に非常に親しむ、新渡戸氏の米國、西園寺侯、加藤恒忠氏の佛國、陸軍連中の獨逸、永井柳太郎の獨逸等皆留學の國を第二の故郷として居る。支那人も朝鮮人も西洋への留學生は皆其國に親しんで居る、然るに獨り日本に留學した支那人も朝鮮人も皆排日思想を生ずる事は如何なる問題であらうか、是は大に研究を要する（完）（京支局）

腐屋の籠

日本は十字街頭に立てり
隈汀生

我等は、世界の民主主義と軍主國義と、何れの道を取るべきか。世界の大勢に追隨すべきか、將た之に逆行すべきか。世界大戰は獨逸の軍國主義に對する民主主義の反抗であつたことは言ふまでもない。時勢は最早日本の何時までも曖昧なる態度であることを許さない。左傾右向、表裏矛盾の灰色を以て内外を瞞着し得る時代は既う過ぎ去つた。黒か白か、孤立か、現内閣の運定め、政府猶日本の運定めである。政府猶決する所なくんば、國民自ら其運命を定むべきである。

ウィルソン氏（四）

ウィルソン氏は、交戰列國が戰爭の慘禍を被りて、平和を愛好するの念盛なる此の講和會議の機會を利用して、其の一枚看板なる國際聯盟を成立せしめ、以て永遠に其の功名を成さんとし、且つ自國の共和黨を始め、列國に國際聯盟を強いて承認せしめんとの政略的見地より、之を講和條約の一部として一般條約中に挿入するの意見を有し、講和會議を逆用して、先づ國際聯盟案を議することにした。彼は元來政治學者であり又演說に妙を得て居る、加ふるに勢力雄大なる米國の元首であるから、議場を殆ど彼一人で切り廻し、不完全ながら兎に角國際聯盟案は成立した。然るに自國の反對黨に属するものは、或は氏の名を傷けん爲め、或は聯盟にて大英帝國に與へた投票數の過多より生ずる不公平の爲め、其の他聯盟規約のうちに米國傳來の政策に反するものありとのことより、遂に上院にて批准を拒否せられ、其の氏が畢生の心血を注いだこいふ國際聯盟の運用は、米國の不加入に依り、氏の面目と共に甚だしく潰れこなるの運命に際會した。さ氏の失望想ふべしである。而れども氏は形勢の我に非なるを見て、其の主義を變じ主張を改むるが如き人物ではない。彼は一時の成敗に頓着なく、飽くまでも其の理想に忠ならんとするのである。米國の加入せる聯盟の實現は、彼唯一の生命とする所で、彼は今猶ほ依然として其の理想を高唱し、最初の立場を固守して一步も反對側に讓らんとはしない。其の自信の厚き、其の勇氣の大なる、世界の大政治家中、何人も氏に及ぶものはない。ウィルソン氏も亦人傑ではないか。

沒利害心

沒利害心とは英語の『ディスインタレステッドネス』をいふ。是れ利害の心を缺くとの意にはあらずして、利己的利害心なしとの意なり。語を換て言へば、我等の精神の中に、公平、無私の如き高尚なる動機のみ活て、私利私情などの卑陋なる動機の死めざるが故に褒賞は常に彼と共に存り。善き生涯の褒賞は善き生涯其ものなり、此の他に何の褒賞をも要することなし。其の褒賞は、全然市井の評價を超越せるものにて、金錢を以て購ひ得るものにあらず、隨つて授受の目的物と爲すことを得ず、全く勤勞其れ自體に密著附隨せるものにして、何人も之を分離することは能はざるなり。私利私情を念頭に置かずして勤勞する人より、其の勤勞に必然附隨せる貴き褒賞を奪ひ得べき力は天地の間に在ることなし。

有樂町より
東京支局

▲政友會にとるも、のありと知られた福井三郎君、選舉の民情視察旁當選の御禮廻りとあつて細君や運動員やらを狩り出して一行七人、西國巡禮を思ひ立つたのは福サブ君らしい天晴の智慧であつたが▲何しろアノ大きな図體で笈を負つて御詠歌の聲張り上げお布施を背つて歩いた姿は誠に古今無類の殊勝さ加減▲去る程に河内の長谷寺から櫻井の驛に至り懷古の情に耽る事宜しくあつて一同二等列車に乘り込むと車掌驛長などが遲しく飛んで來て巡禮風情が乘る所でないと一行を引ずり下さんとする▲茲に於て福三君悠然として二等切符をズラリと並べて見せ且つこつて置きの例の一等パスを出して見得を切ると驛長すつかり悄氣込んで了つた所をアノ調子で諄々と訓示に及んださうだ▲驛長も畏かつた事だらう

神仙爐
劍花坊

元遺山の七律（二）

同じく人口に膾炙するにしても、自分の好みなのは下に記した『賦大雨』の詩だ。

浙樹蛙鳴告雨期。忽驚銀箭四山飛。長江大浪欲横潰。厚地高天如合圍。萬里風雲開偉觀。百年毛髮凜餘威。長虹一出林光動。寂歷村墟空落暉。

いくたび詠んでも飽かない、杜少陵が出でて必ずしもこれを踏襲しないところに遺山の個性がある。夢に故郷に歸ると見て、作つた詩などは、實に淋しい、悲しいものだ、

傾頽南冠一楚囚。歸心江漢日東流。青山歴歴郷國夢。黄葉瀟瀟風雨秋。貧裏有詩工作祟。亂來無淚可供愁。殘年兄弟相逢在。隨分齏鹽萬事休。

よく杜詩がねらつてはゐるが、決して踏襲しない、一寸見てはよほどちがつてゐるやうだ。

妻となりて（百三）
布施生譯

姉夫人は玩壁の顔を見返したが、弟の眼には病人と思はれない色が閃いてゐるのを見ると、一寸どぎまぎした、それを紛らさうと急いで『それでね奨さん、雅ちやんが九郎さんに會ひに往つたわけは貴下だつて分るでしやう』玩壁は矢張り平氣な顔で『さあ雅子がほんとに會ひに往つたのなら何か相當の理由があつたんでしやうよ』『往つたのならだつて』姉夫人は蜂にでも螫されたやうに飛上つて『それぢやあ貴下は私の言ふ事を信用しないのね、私が虚僞事だと思つてゐるの』『姉さん、あなたが熱心過ぎますよ、從來は雅子の事でそんなにやきもきなさらなかつたのに…まあ可いさ、それから』姉は怒に呼吸も塞るやうで『もう何も言ひませんよ勝手に馬鹿にされてるが可いわ、女房に欺されるのなら顔の泥でも拭きされますまいよ』言葉て出やうとするのを玩壁は半身を起すなり手首を捉へて『姉さん、貴女が言つて仕舞つて下さい、女のお話は分つたやうで分らないやうで、いはさ、私の知りたいのは姉様と雅子と私と此三人の立場です關係です』『だつて貴下、てんから私を信用しないんだもの』姉は尚もぷん〳〵して『此上何を言つたつて全然駄目ぢやありませんか、私もう分りましたよ、貴下私の言ふ事よりも雅子さんの言ふ事を信用するんでしやう、ほんとに今が今まで私そうとはちつとも知らなかつた、奨さん私貴下を男だと思つてゐるのよ、貴下の配偶の今迄の所業は貴下に取つて大切な事だと思つてゐるのよ處があゝ・それは私の思ひ違ひらしい』姉が口を噤んだ途端入口がそつと開いて誰だか這入つてきた氣勢がした、見るとそれは雅子であつた、雅子は白地の平素着を少し着崩して髪は亂れたまゝであつた、平生にない扮裝をみると病床から起直に拔けてきたものであつたらう、顔には何處となく當惑の色が浮かんでゐた。雅子は姉夫人の姿をみるとぎよつとしたらしく心持身を引いてあらこと言つたまゝ立竦んだ、姉夫人の方では今迄玩壁に撃退されて折角の決心をも呑込んだまゝすご〳〵出て往かうとしてゐた處へ今思ひ懸けなく當の對手の雅子と顔を見合せると一時に勢を回復して『おや雅子さん、よい處へいらしたわね』一聲浴びせると直に玩壁に向ひ『さあ奨さん、貴下私が昨日ホテルで雅ちやんが九郎さんと會つてゐる處をみたと言つたのに貴下はそれを信じないと言ひましたね、でもさ、貴下まさか雅ちやんの言ふ事まで信じないとは言はないでしやう』玩壁は姉の方には一目もふれずに妻の手許を見守つて妻の顔色をみると思はず今いこした。同時に恐ろしい嫉るやうな嫉妬の念がむら〳〵と一時に胸へ衝いて迸つてきた。

懸賞川柳募集

課題　金持

(例)金持と見くびつて行く初門（古川柳）

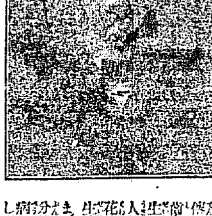
(例)金持もほまりのはては笑ひ合ひ（雅子郎）

締切　六月十三日

賞金　一等及天の句に代金一圓を贈呈す

注意　宛所　京城日報編輯局川柳係　住所姓名明記の事、記名なきものは如何なる名句と雖も沒書とす

一巻以て萬巻に當る名著
實用叢書 是丈は心得おくべし
◎發賣册數五十萬を突破し
◎出版界のレコードを破る
▼眞に一代一世の重寶

◇第壹巻は社交要訣　是丈は心得おくべし
◇第貳巻は日常法律　是丈は心得おくべし
◇第參巻は演說坐談洒落滑稽　是丈は心得おくべし
◇第四巻は日常生活家庭重寶　是丈は心得おくべし
◇第五巻は保健衛生素人醫學　是だけは心得おくべし

◇第六巻は書畫骨董建築裝飾　是だけは心得おくべし
◇第七巻は金錢活用安全利殖　是だけは心得おくべし
◇第八巻は手紙文章必須要訣　是丈は心得おくべし
◇第九巻は最新商略商業常識　是丈は心得おくべし
◇第十巻は新らしき主義思潮　是丈は心得おくべし
◇第十一巻は最新知識日常科學　是丈は心得おくべし
◇第十二巻は日用文字机上便覽　是丈は心得おくべし

正價壹圓廿錢
發賣所　誠光堂

好評増補再版　邦文唯一の著書
オウサルム時計會社製造部長　ブロオ・オールソン著
通俗時計學
菊判半裁・定價金參拾錢・送料金貳錢・郵券貳割増
東京丸の内　中央郵便局私書函八參番　振替東京三一七四九番
米國ウオルサム時計會社

硝子工場　畑兒主

祝へ！
振天の祝盃を擧げて光榮ある當選を
清酒振天醸造元　朝日醸造株式會社

理學士加藤武夫先生著
增訂改版 第六版
鑛床地質學
菊判布裝五百七十頁挿圖二百餘△五圓五拾錢郵税十八錢

五版 **鑛産物分析法**
三版 國民教育 **工業講話**
瓦斯タービン
發生爐瓦斯
東京神田 富山房

米久勝
致富の秘訣 成金の羅針
貸業通信社

日本自動車學校
失業なき自動車界に成功せよ
東京蒲田驛前

正則 **獨逸語講義**　全六輯
獨逸語學雜誌
東京市牛込區 精華書院

新學期開講會員大募集　一年卒業
漢學講義録
帝國漢學普及會

七月號 **小學男生**
お伽小說 かくれ面……松山思水
お伽繪噺 蝶々太郎……中野修二
大附錄 切拔 日曜表

七月號 **小學女生**
新お伽噺 雀のお宿……島崎藤村
小唄 草のなかのひよこ……島木赤彥
大附錄 鈴の音（漫畫）

七月號 **幼年の友**
變り繪噺 涼しい夏の海邊
新案遊戲 十二階上り
實業之日本社

▼商業登記
沙里院出張所

スパ會議開會期

巴里マタン紙の報道に依ればスパー會議は七月七日を以て開會さるべく此の以前に英佛首相は巴里と倫敦の中間にて會合すべしと(倫敦電報)

ブラッセル會議開催

聯合國はスパー會議前に於てブラッセルに會議を催すべきが日本は右會議に參加せざるべし(紐育電報)

米非公式代表派遣

米國は國際聯盟よりブラッセルの大使會議に代表者派遣を求めらるゝに對し答へて曰く米國は正式の代表者を任命するを得ざるも非公式に代表者を送り米國の經濟狀態に就て報告し且外國の狀態に關する報告を爲さしむべしと(倫敦電報)

埃及人心離反か

ザグラウルパシャ氏は巴里にて新聞記者を接見せる際埃及問題に言及し余は英國政府と互に和解の精神を以て會見する積りなるも埃及の人心は最早母國を英國保護の下に置くを欲せずと斷言するを憚らず但し蘇士運河に關しては提議されたる通り財政的協定を遂げんと語れり(倫敦電報)

アルバニア反政府叛亂

アルバニアに反政府的叛亂發生せるが伊太利軍は政府側を援助したるより其の一個大隊はアレシオに於て全滅の悲運に逢ひたり尚伊太利艦隊は同地を砲擊しつゝあり(ベルグラード電報)

同盟協議決定期

日英同盟協約問題に關しては帝國政府と英政府との間に交渉中なりしが我政府は最近英政府より回答に接したるを以て八日の閣議に於て今後の手續き等に關し審議の結果愈十日臨時外交調査會を開き議に附したる上決定する事となりたり(東京特電)

勞農承認一階梯

勞農代表者對英伊首相會見

某所着電=五月下旬倫敦に到着せる勞農政府代表者一行と英國首相との會見は勞農政府の存立承認を意味するものにて伊太利政府及輿論は極力反對の氣勢を揚げ又英國政府及英國輿論中保守黨は之に反對したるが五月末日伊國首相及び外務大臣は遂に此の一行と會見を行ひたり該會見に關し新聞紙の傳ふる所に依れば英國政府は貿易の復活を圖るに先立ち(一)貿易の復活を過激主義宣傳に利用せざること(二)露國に殘留する伊太利人二千名(か)を解放することの二條件を前提として商議し今後は倫敦に於て其代表者と國際經濟會議調査委員との間に具體的協定を開始の筈なりと又一說には今回の會見に於て露國委員は倫敦に露國貿易局の設立を提言し英國首相の同意を得たりと傳ふるも英國政府は該會見は露國と西部歐洲との間の貿易發達に關する協議の發端にして決して其以外のものに立ち入らずと發表せり要するに會見の目的は貿易に限られたるものとするも首相及び代表者が公然該一行に會見したることは尠くとも勞農政府承認の第一階梯に入りたるものと判斷せらる尚佛國首相は在倫敦佛國大使に該一行と會見せざるやう訓電し佛國の輿論亦激昂しつゝありしも遂に泣き寢入りに終るならん英國の輿論も大體に於て贊成せざるべきも而も反對の腰强がらざるべし然れば英の輿論は漸次首相の接近政策を是認するものと判斷せらる(東京電報)

英政府勞農代表問題討議

三日より開會せし英政府臨時閣議は難問題として傳へられたる露國勞農政府代表のクラシン氏に對する問題に就き執る可き政策を討議したるもの、如し(倫敦電報)

過激總攻擊開始

波蘭軍前衞陣地擊破さる

過激派軍はグリベットミドニエテルとの間に於て總攻擊を開始し波蘭軍前衞陣地は之が爲め擊破せられたり今日迄の過激派[illegible]

大統領兩案署名

[illegible]

停戰交渉と重要問題

[illegible]軍の勝利は重大なるものに非ず芬蘭軍は赤衞軍の爲に擊退せられたり(倫敦電報)

ウエルフネヂウンスク方面に於ける日露停戰交渉は單に停戰問題に止まらず緩衝地帶設置問題と關聯し露國側に於ては重要事件と見做しつゝありしが爲め最近黑澤委員長は我司令部に其の意向を確め來れるを以て司令部にては高柳少將を該地に派遣することに決し少將は六日午前急遽哈爾賓に向ひたるが恐らくウエルフネの交渉は外交問題に關聯す可き極東緩衝地帶問題に重大なる關係を及ぼす可しと注目されつゝあり(浦鹽電報)

殘虐名狀し難し 尼港焦土と化す

兩枝隊の堅忍不撓

陸軍省發表=津野司令官報告=本職は新原と共に五月四日午後三時水雷艇にてザバフ發同日午後八時半ニ港に上陸せり今日迄濃霧と風浪に惱まされ髀肉の嘆に耐へざりしが始めて上陸するを得慘澹たる光景に接して感慨無量なりき日本軍人及居留民の全市パルチザンの毒手に斃れ殘存せし百有餘名も五月二十五日頃極めて悲慘なる殺戮に遭へるもの、如く各種の努力も遂に之を救援する能はざりしは眞に遺憾なりパルチザンは各方面の水道を閉塞し大部は豫めアムグン方面に逃走を準備し一部を以て最後の抵抗をなし市街の燒き拂に從事し我陸海軍の大なる努力にも拘らず之を阻止し得ざりしは遺憾の極みなるも狀況又已むを得ざるものありニ港住民の大部はニ港西方三露里のマガに避難し居れりパルチザンは又我軍上陸の前日よりニ港及び其附近を燒き拂却つて日本軍放火せりとの宣傳をなしつゝありニ港全市は今や焦土と化し餘焰猶は熄まず光景慘澹として其殘虐暴戾名狀し難し海軍の多大なる援助に依り目下ニ港に上陸しあるものは多門枝隊に屬する部隊及び矢賀中佐の指揮する部隊なり多門枝隊及國分枝隊は作戰の當初より幾多の困難を排除し堅忍不撓能く任務を達成したることを茲に特に報告す(東京電報)

虐殺嫌疑者搜索

浦鹽より日本へ更に尼港へ?

尼港大虐殺主犯者の嫌疑ある露國人ゴンヂロフ(?)は大虐殺の演ぜられし後他の同類三名と共に竊に浦鹽より敦賀に來り神戶横濱等にて或種の畫策を爲し其の後再び尼港に向へる事我憲兵隊及び海軍の探知する所となり嚴重行方を捜索中にて同人が尼港に向へりと云ふも果して何れに赴けるや不明なり要するに我官憲は尼港事件を最も重大視し居れり(東京特電)

尼港事件と我態度

占領區域内の住民に宣言

列國に對し諒解を求めん

ニコライエフスクに於ける邦人虐殺事件に就ては輿論沸騰し來る臨時議會に於て政府の責任を問ふこと、なる可く本事件今後の成り行きに就ては頗る注目されつゝあり政府は八日の閣議にて之が對策を協議したるが内容は絶對秘密に附せられ居るも帝國は該事件に對し何等報復手段を執らず公明正大なる態度を以て事件の解決を計る方針なるが如く而して事件發生の責任は露國側にあるを以て先づ露國の責任を質し損害に對し賠償を要求するは當然なる可し然れども目下露國には其の責任を問ふ可き正當政府無きを以て我は已む無く當分ニコライエフスク港並に附近要地の占領を繼續し露國側よりの提議を俟ち交渉を開始するの外途なかる可しと信ぜらる而して我政府今回の行動は前記の事態に依り發動したるものにて已むを得ざるに出づと雖も占領區域内の住民に對し

(一)帝國政府は露國に對し何等領土的野心無く又內政に干渉するの意無し

(二)今回の占領は虐殺事件に對し露國政府側の責任を明かにし且賠償を爲す迄の擔保として行ひたるに過ぎざる事

(三)住民の生命財產を保障す可し

等に就き一の宣言を發すると同時に列國に對しても帝國が當分西伯利に於ける公明正大の態度と事件の眞相を縷述し諒解を求むる所ある可しと推測さる而して右は十日の外交調査會に審議せらる可し(東京特電)

匈國嚴刑宣言

[illegible]

クラシン氏百萬磅預金

ブラッセル一新聞紙の探知する所に依ればクラシン氏は倫敦の某銀行に百萬磅の預金を爲したりと(紐育電報)

湖南前途測り難し

湖南督軍張敬堯氏より段祺瑞氏に宛て范國璋は兵を率じて進まず張宗昌は吳佩孚と密電を往復し湖南の前途測り難しと打電し來れり(北京電報)

南方討伐令强要か

三督軍入京と時局收拾

段祺瑞氏は七日午後總統の命に依り參謀總長の名義にて張作霖、曹錕、李純の三督軍に打電し晉京す可く促せり之れに就き一部にては徐總統が段祺瑞派より南方討伐令を發布す可く强要されたるに抵抗策を講ずる爲めなりと觀測せるも段派の言に依れば右發電は前段祺瑞氏にも相談し同意せる由にて三督軍入京せば時局收拾上効果あらんと樂觀し居れり(北京電報)

第三師戰線に立つ

第三師の衡州に殘り居りし者は南軍と共に戰線に立ち長沙一帶にも其の密偵を派し居たり岳寶慶よりの消息に依れば南軍の先鋒隊は目下湘潭附近まで迫り來れりと(長沙電報)

長督軍强制さる

湖南督軍張敬堯氏は衡山其の他より敗走し來れる兵士に强制されて商務總會に對して八十萬元の即時支出を爲さざれば長沙の治安を保障し難しと言へり(長沙電報)

英艦長沙派遣

英國は大型驅逐艦を長沙に派遣せり(長沙電報)

吳軍輸送完了期

吳佩孚軍は六月迄に約半數鄭州に達し八日を以て輸送濟みとなる可し駐屯地は司令部を鄭州に置き京漢沿線南北に分駐す可し尚吳氏は漢口にて政府より湖南に輸送中の彈藥を差押へ電報局を强制して南軍と密電を交換せりと(北京電報)

議會開院式擧行期

臨時議會開院式は七月一日擧行せらるべく六月廿九日を以て召集さるべく天皇陛下には沼津御用邸御駐輦中に付多分行幸あらせられず原首相勅命を奉じて開院の勅語を捧讀すべし(東京電報)

勞農駐支公使更迭

露國勞農政府はクダシエフに代り某氏を支那公使たらしむ可く派遣せりと(北京電報)

鮑督軍留任

鮑吉林督軍の辭任云々は最早問題とするに足らず今後一年間は先づ依然として在任す可く滯奉中の同督軍は不日歸吉すべし次に徐省長の其の職を去るは疑ひを挾むの餘地無く鮑督軍の留吉と共に或は發表を見るやも知れず兎に角其の決行は唯だ時日の問題のみ(奉天特電)

朝鮮軍人臨時手當改正

朝鮮軍人臨時手當支給改正の件九日陸達第四十二號を以て公布されたるが尚本達は四月一日以後の給與に就き之を聽許する旨附則として發表さる(東京特電)

外調會開會

十日午前十時より永田町首相官邸に於て臨時外交調査會を開會することに決せり(東京電報)

關東廳長官秘書官更迭

九日左の通り辭令ありたり(東京)

成鏡北道第一部長 工藤壯平
任關東廳長官秘書官(四等)
關東廳書記官 官房長官 白須直
免本官
任關東廳事務官

山縣公歸京

山縣公は七日午後八時廿五分京驛着京都より歸京せり(東京特電)

鮮銀株主總會

鮮銀にては來る十日午前十時銀行集會所に於て臨時株主總會を開く

齋堂炭坑假契約成立

[illegible]認せず尙湖南問題は張敬堯氏さへ免職せば解決すべしと北京政府に打電し來れり(北京電報)

田總督上京

田總督は夫人同伴七日笠戶丸にて上京の途に就けり[illegible]

天氣豫報

支那聯盟提議

山東問題牽制

き新條約案に關する報告を爲す由(東京特電)

顧維鈞獻策

支那政府は五月廿二日小幡公使に山東直接交渉開始不能の回答を交附せる後山東問題の處分を國際聯盟に訴へんとの說政府部內にも有力となり對內策の上より見るも結局此處に到達するならんと觀測されたる所最近駐佛支那公使顧維鈞氏より山東問題は未だ一回も外交手段に訴へて之が解決の途を講ずる事なきを以て直ちに國際聯盟に訴ふるも問題とならざるに就き山東問題と直接關係を有する大正四年の日支覺書即ち所謂二十一箇條を聯盟に提出せば山東問題を聯盟に提出すると同一の結果を得べきことを獻策し來りたる事實あり北京筋の情報に依れば支那政府は愈々顧維鈞氏の獻策を容れ二十一箇條を聯盟に提出する事となりたる模樣にて外交部內に聯盟研究會設置され之が提出の形式方法に關し準備に着手せりとあり

覺書廢棄要求

而して[illegible]あり と云ふ支那政府が二十一箇條を如何なる根據に基づき是れを聯盟理事會に訴ふるやは興味ある問題にして聯盟理事會は聯盟規約第四條に據り『世界の平和に影響する一切の事項を其會議に於て處理す』とあれば支那政府は之れに凡ゆる問題を提起し得可けれども當該日支覺書の內容に就ては聯盟規約第二十條に規定する『本規約の條項と兩立せざる聯盟國相互間の義務又は了解』に該當すべき點なし即ち

提出根據なし

山東省に關する條項は中國政府は獨逸が山東省に關し條約其他に依り支那より獲得したる一切の權利利益讓與等の所分に就き日本政府が獨逸政府と協定す可き一切の事項を承認する事を諾す中國政府は煙臺或は龍口より膠濟鐵道に連絡する鐵道を自ら建造す可し而して獨逸が煙濰鐵道借款權を放棄する時は日本資本家に向つて該鐵道借款を商議する事を諾す中國政府は外國人の居住貿易の爲めには自ら山東省の主要都市を開放することを諾すと規定し南滿洲及び東部內蒙古に關する條項も關東州租借期限の延長及び本邦人が經濟的に活動するに必要なる權利を容認せしめたるものにして毫も聯盟規約に抵觸す可き疑ひあり得べからず只支那が日支覺書を聯盟に提出する根據として强く可く思惟さる點は强迫に依る意思表示なり故無効なりと主張するにあるが如し右日支覺書の內容は最後通牒の形式にて要求したる結果、支那政府に於て受諾を承認したるものなるも國際法上最後通牒に依る條約を强迫に依る意思表示と認むる事なし

支那結局失敗

最後通牒は即ち戰爭か受諾かの一者を選ぶの自由を與ふるものにして今回の對獨講和條約も或る意味に於ては壓迫なるも公法上之れを壓迫と認めず獨逸政府は國民議會に戰爭繼續か條約受諾かを投票に問ひたる結果調印に決したるものにして獨逸は之を以て强迫に依る意思表示として無効を主張するを得ず從つて大正四年の日支覺書は國際法上强迫に依る意思表示と見るを得ず支那は之を拒絕して其好む方法を以て日本に抵抗するの自由を有せるなり即ち聯盟規約に抵觸せず又完全に成立し効力を發生したる大正四年の日支覺書の如きも聯盟理事會に提出するも之を受理せざるは明かにして支那政府の企圖も失敗に終る可きは今より豫斷し誤りなき所なり只支那政府が斯の如く成功覺束なき處置を採らんとするは主として對內策に依るものならんとす

兩銀行と繭資金

生絲市價不安定のため氣迷ひ

朝鮮銀行 にては春繭出廻期切迫につき繭資金の準備をなす事となり大邱支店を主とし約四百萬圓見當の貸出を行ふべきが絲價不安定從つて商人の繭資金需要望多からざれど本年の春繭豫額約十萬石の豫想にて一石九圓と見積れば九百萬圓となりその五割を放出せば四百餘萬圓見當を要する譯なり尤も夫等の方針は支店長に一任しあるにつき如何の貸出を見るべきか明かならず但し三百萬圓を下る如き事はなかるべしと

殖産銀行 に對する繭資金の要望は商人側より未だ殆んど來らず之れ生絲の前途懸念より止むを得ざるべきが各道府郡の共同販賣組合よりは繭資金の希望相踵ぎ既に約百萬圓內外を融通する豫約成立せり然も右は組合にて蠶繭家の繭販賣委託を受けし時其の內渡し金に充當するものにて右の外商人の大口資金需要は相當來るべき模樣なれど尙ほ確かなる見當立たざる由

京城商況金融

鮮銀調査

五月中に於ける京城の金融商況を鮮銀の調査左の如し

米 金融の梗塞と在來徵にて月初多少の反撥を豫想せられたるが買物薄を唱へらる、裡にも當々小口の手放物もあり且つ精米筋の品拂れ動機の買附米は漸次[illegible]船伸び惱み地擔上之四十二圓五六十錢所を唱へ弱含みの成行きを呈したるが此後掃秧の狀況植附後の作況如何に依りては多少の變動を豫想せらる

綿糸布 前月來低落を續けしは四國の事情樂觀を許さず三A票四百四十六七圓弱を唱へられ目先反動的高値は望み難きが如し

粟 月初めより貨車の配給に餘裕を生じ在荷激增せるに際し滿洲筋の買手薄となり氣配軟弱を續け月末岱口物十六圓三十錢四平街物十三圓七十錢を唱へられ尙ほ新麥の出廻り期を目前に控へ居るだけ此後安歩調を辿らん形勢なり

大豆 降雨不足のため作柄懸念さるゝ一方手持筋の多くは高値掴みにて容易に手放しの見當付かず自然品がすれを來し氣配手堅く月末龍山物二十圓內外にて取引ありたり

砂糖 財界の不安と荷動きの不振とに氣を腐らし當月中旬迄は大取引三十九圓二三十錢所を保ち氣勢振はざりしが內地方面への輸出ありて俄に活氣を呈するに至り月末丁印四十二圓見當を唱へられ尙は目先昇騰の氣配を示せり

預金漸減 財界變調以來急落の爲米雜穀綿絲布類を初めとして呉服諸雜貨等商內概して振はず加之一般資金供給難により諸方面に金融救濟說の行はるゝ傍ら英米財界の動搖七十四銀行の臨休各地小銀行取付騷ぎ等悲觀材料は樂觀材料を壓して財界益々混沌主要物價益々低落の趨勢を辿りつゝあるがため市況引立つ模樣もなく內鮮の爲替關係による資金の流出は不相變盛んにして貸出しは伸縮共に鈍く預金は大勢漸減の姿なり

殖銀特資融通

殖産銀行勸業金融部にては肥料組合に對する獎勵資金並びに灌漑組合に對する農耕作資金を本年は約百六十萬圓貸出す由なるが獎勵資金は既に五十萬圓以上の融通をなしたりと

通貨依然收縮

八日の鮮銀券は一億七百萬圓と做り前日に比し二百萬圓減を示せり目先一億圓割れの豫想あるも蠶繭資金の放出絹布整理資金の關係もあり大勢割れは近くには來らざらんと

銀塊暴落す

八日桑所着電倫敦銀塊は五十四片八分三と入れ之を前電に比し一片二分方の暴落を來せり特稀材料なき模樣なれど大勢上の下押しならんと

仁川期米小高

九日の仁川期米は突込すぎ反動大阪の快調連絡模樣大阪小高を材料とし昨日に比し百丁以上の反撥を來し先物留附三十四圓三十錢の三圓三十七錢高附三十四圓三十錢安値三十四圓二十八錢と波瀾を生ぜり惟伸力は鈍しとの事なり

綿布放資影響

京城各銀行にて綿布金融組合の綿布買整理資金百七十五萬圓を融通する事となりたる事情は既報せしが右に關する手續は一兩日中全部終了につき十二日頃より放資を始むべし尙ほその影響は過般來金融難より投物出づる事あり市價の動搖常軌を逸する傾きありしも右は自然落ちつきを來すべく又金融界としては多少の緩和は當然一部に來るべきも大勢を動かす程の事は總金額の大ならざる點より見るもあらざるべしと

事實不可能

麻布共同販賣

輸入支那麻布の暴落不賣れを消化せしむる一手段として朝鮮人側の當業者中共同販賣組合を組織すべしとの議あり相當方面に交渉をなしたる由なるが右につき某銀行家は曰く手段としては不可なしと雖も實行は到底不能なるのみならず共同販賣組合を組織すれ[illegible]

供託所指定

金庫に代はるべき供託所指定の件は十日附總督府告示を以て公布さるべきが其の場所左の如し

▲殖銀江陵支店▲大邱銀行慶州支店▲同安東支店

三圓級の向背

貴族院議員 板倉勝憲子談

大木伯の入閣に就ては種々の說をなすものがあるが研究會を代表して入閣したもので無い事は明瞭である、之が研究會の代表として入閣したものとすれば其處に議論も生ずるが德川さんは單に話を取次いだまでで、大木伯個人の入閣であるから議論の餘地は無い、尤も會員中にも此問題に就て多少

反對の意見

を唱ふるものも無いでは無いが之等は反對の爲の反對で多數の中で一二の反對者を生ずるのは止むを得ない所である[illegible]大分反對者が出來て政府に肉薄したが之れなども故意の反對で無く[illegible]堂々たる質問で[illegible]敬服の至りであるが之れは幸に物價も下落に向つて結構ではあるが夫に伴なつて財界が動搖を始め殆近に至つて大問題となつた。當て物價問題では大隈內閣の時にも大いに手を燒いたもので當時は政府は物價下落に困つて居た時の事とて種々騰貴策を講じたが約局目的を達し得なかつた、其處で我輩は物價問題に就ては自然の儘に放任して置くのを最も穩健なる方法であると信ずるものである、救濟策と云つても人爲的に物價を動かすとする必ず無理が出來て後になつて其反動が必ず來るものである

一部の新聞

などでは政府の財界に對する措置に關して極端なる批評を試みるものもあるが問題にならない、同成會では物價問題に對して對策が出來たと云ふ噂があるが果して如何であらう總選擧に對しては貴族院方面でも佐竹伯、廣澤伯、奧平伯、柳原伯等は何れも關係者の應援に出懸け我輩も會津方面に行つたが、地方の選擧民の思想は未だ大分遲れて居る。世界の大勢などよりも直接地方問題の方が耳に入り易いのは遺憾である、此頃貴族院の人達が應援に地方へ出懸けたのは別に

黨派的關係

では無く何れも個人的の關係である、選擧の結果政友會が多數の議員を得たのは別に不思議も無いが、新議員の中には所謂三圓級の代表者なるものが多數あるから從來の關係の如き障壁を以て滿足するや否やは問題で個人的に行動するものが必ず生ずると思ふ其時に至れば政友會は多少動搖するであらう場合によれば分裂するかも知れぬ、我輩は元來普選主張者であるが實行の時期が問題である、尙ほ今度は新議員が多數居るから所謂三級代表者から新しい議論も生ずるに相違無い、政府は何事も我々に對して眞實を語るのを憚るやうであるが殊に外交問題に對しては

一層緘默を

守つて居るから西伯利問題の如きに對して纏つた意見は述べられぬ、であるから研究會は機會を見て外務當局の意見を聽かんとして居る、何分外交方面には更により以上の人を要すると思ふ[illegible]所であるから研究會と特別な關係を作らうとする政府の方針も又止むを得ぬ所であらう(東京電話)

政務總監動靜

水野政務總監は九日午後より新義州に來り各官署を視察し鐵道ホテルに一泊同地官民有力者[illegible]廿名を招待し九日午前七時十分發列車にて平壤に向へたり(安東電報)

辭令

今回左の通り辭令ありたり

總督府裁判所書記 柳[illegible]
任總督府判事(敘高等官七等) 張斗[illegible]
同 吳崇[illegible]
任總督府檢事(敘高等官七等) [illegible]

人事消息

▲今村道藏氏(總督府通譯官) 二週間の豫定にて平安南北京畿黃海の各道へ八日夜南大門發列車にて出發
▲後藤房治氏(總督府山林技師) 二日より二十三日まで京畿忠淸南北道慶尙南北へ出張被命
▲鈴木泰介氏(同上) 十一日より十九日迄水源消潦林視察及事務協議の爲忠北慶尙南北へ出張被命
▲高橋章之助氏(辯護士) 九日大邱より歸城
▲山梨陸軍大將 山東各地の視察を了へ八日發西京丸にて歸京の途に就く(靑島電報)
▲松山常治郎氏(代議士) 九日朝京城發東上
▲西村保吉氏(總督府殖產局長) 事務の爲七日より引續き東上中
▲宍戶八郎氏(大阪十三日自動車會主) 八日朝入城朝鮮ホテルへ

寸鏖

伊太利の諸新聞は今やフェ、マ兩中尉の東京歡迎報道を揭げ上下一同に歡迎する者の情禁ずる能はざるの如く何れも該記事の爲に數段を割き豐富なる寫眞と文字を以て飾り▲飛行家及飛行機の[illegible]▲マルコポーロの國とサムライの國とが[illegible]と同時に▲吾人はお隣同士と云ふ[illegible]府親善なるに至らん事を希望して居る[illegible]ものだ▲處が東京に於ける兩中尉の歡迎會は面白い▲光榮ある此の歡迎は生涯決して忘却は致しませぬ其れから日本の飛行家も何うか伊太利を訪問して下さいと▲之れはチト皮肉だ日本飛行家たるもの覺悟を起させざるを得んやだ▲騷ぎの解散總選擧で漸く聲をひそめて居た普選運動は又復猛烈に叫び始められて居る▲此種の運動を企畫する人も參加する人も能く律を保ち節制に服し正々堂々[illegible]一絲亂れざる態度を採り[illegible]合理的合法的ならねばならぬ[illegible]

有權者を迎ふる各候補者
＝選擧會場正門前の光景＝

煙草課税と滿洲
東亞煙草既に承認
英米煙草將來如何

東亞煙草會社が滿洲方面に於ける活動は近來目覺しきものあり既報の如く當野會社長來奉を聞きし支那側ご

接衝の結果 從價五分の課税を認諾したるご同時に他方にては葉煙草の買收其の他に就ても十分の諒解を得たるが尚ほ聞く處に依れば從來英米煙草に對しては支那側は課税すべく屢次交渉を開始したるも常に東亞煙草の課税せられざるを口實として數年來其交渉に應ぜず且

其の日くに 東亞にして課税を承認せんか英米側は課税云々に交渉を受けたる最初の時期に遡り納税すべしご言明し居たるものなれば愈々今回の如く東亞より進んで課税を承認したる以上は幾日の課税に對しても英米側は數年前の交渉開始の最初の年月日に遡り課税に應ぜざるべからず是が爲め支那側は英米側に對し此の間

課税の基礎 たるべき諸材料を提出せしめつゝありたれば愈々課税を決行するとしても何等不自由を感ぜざる迄に用意整ひ居れば直ちに課税し得らるべき迄になり居れり。故に從數年の製品に課税せんか其の額決して僅少なるものにあらず消息通の談によれば或は在奉該社は是れが爲め

非常の苦境 に立つやも計り難しご、兎に角に當野社長の今回の斷行は大いに注意するに足るべく從つて向後該社の活動は更に一段の光彩を放つべしと（奉天）

對外貿易今昔
大阪支局　一記者

五月中の對外貿易は一億六十萬圓の輸入超過を示して年初以來累計四億四千餘萬圓の入超を算するに至り下半期の出超期に入るも本年の對外貿易が三、四億圓の輸入超過は免れずして

歐亂時局中 に持續せし貿易出超額累計十三億八千八百餘萬圓は漸減して今や九億餘圓を殘存するに至れり、本邦の對外貿易は明治元年に於て輸出入總額僅に二千六百二十四萬圓に過ぎざりしに五十二年後に於ける大正八年に於ては輸出入總額四十二億七千三百萬圓を算する北進步發達は寔に角隔世の感ありてこの間歐亂時局中を除くの外は概ね入超を示し國際決濟資金に關しては

歐亂勃發前 に於て相當有識者の頭腦を惱ませし所なりし歐亂勃發前に於ける本邦對外貿易に關し外國船舶に依て搬送せられしもの相當存せしに拘らず戰時中の本邦對外貿易は殆んご本邦船舶に依つて搬送せられ運賃の收得も亦決して尠少ならず之に保險料貿易手數料等を加へんか戰時中に於ける本邦の利得は貿易以外に於ても亦實に多大なりしは言を俟たず戰時中

本邦の利得 巨額なりしはいふまでもなく其前後の狀況を見るに本邦正貨在高も開戰當時即ち大正三年七月末に於ては正貨高も内地在高一億三千三百萬圓海外在高二億二千萬圓合計三億五千三百萬圓に過ぎざりしも昨大正八年末には内地在高十億二百萬圓海外在高十三億五千五百萬圓合計廿億五千七百萬圓の巨額を算するに至れり戰時中外國品の輸入杜絕ご本邦品の

輸出增加に 促進せられて長足の進步發達を遂げし對外貿易に關係を有する會社數並に其資本額は實に二萬八千十六社其の資本金額四十四億六千二百八十七萬圓を算して頗る顯著なる發達を示しも戰後に於ける世界の經濟戰の白熱的競爭を現出する結果として之等對外貿易會社の能く發達を遂げしむるや否やは疑問とせられ居れり昨年末以來

對外貿易も 逆轉して輸入超過ごなり本年一月以降五ケ月間の累計四億四千萬圓を算するに至り之に伴なひ運賃保險料等の減收免れずして現に英米其他諸外國の船舶來往頻繁なるは運賃料の減少を餘儀なくし、目下財界の前途は之れ平和の經濟戰に一步を進めたるものなれば救濟に憂身を窶して對外貿易の振起を失念せざること肝要なるべし

鴨綠江材市况
益不振の兆

國境地方は本年に入り數ケ月に亘り降雨なく爲めに鴨綠江の水量は著しく減水し流筏に支障を感じ爲め昨年の六月四日迄は五百四十九臺の流筏を見たるも本年は今日まで三百八十七臺の流筏に過ぎず而も昨年の昨今は

日々二十臺 乃至三十臺の流筏ありたるも昨今は一臺の流筏をも見ざる日あり若くば全然流筏を見ざる日ありて向後引續き一箇月の增水する程の降雨なきに於ては七八月に入りて相當の降雨を見んも全部の流筏數量は昨年度に比し著しき減少を見るべし而して昨今流筏する新材は

大部分は 大根荒ご稱する一符の寸法一寸内外の杉松材角小角物のみにして天津方面へ輸出向きなるべき紅松大角物は極めて渺少なり、新材の賣行は甚だ捗々しからず、日本人製材工場向きの『大根荒』の如きは製材工場が大部分操業中止中なるを以て

大根荒の 杉松二分六厘見當を唱へ今年一二月頃の高値時代に比しては實に三割内外の暴落を見たり、紅松の七物にありては高値五分四厘見當を稱へられしも目下四分七厘見當にして買入一齊に見送り狀態にあり茲に於ては新材不足の强材料も殆んご何等の刺戟を與へず

現狀より 推す時は目先益々惡化すると同時に相場も更に下落を氣構ひ各自持越品の賣逃げを希望する向多し又天津方面にありては降雨なく旱魃を危急して農作物に悲觀せられつゝあるを以て鴨綠江材の賣行きも不良この入超頗る大たるあり將來の木材界は

益々不况 に陷るなきかを憂慮せられつゝあり最近の調査によれば在荷は支那人手持物四百連日本人手持十萬連、採木公司手持は約三萬連なるべし（安東縣）

青島財界近况
針貝青島東拓支店長談

青島の財界は滿洲方面に於けるが如き金融の梗塞市場の不振を呈する事無し昨年末一時財界の好况に乘じ同地にも株式熱起り偶々大連市場株式の暴落あり直ちに之が戒めを爲したる爲め著したる起業投資等無かりしも亦本年一二月頃より[illegible]起り始めたるが當時日本銀行金利引上の通牒ありたる爲當市行は直ちに金利の引上を斷行すると同時に貸出資金の警戒に注意する處ありたるを以て此も遂に中の財界不振に遭遇して失敗を招かざりき、要するに當地は戰時中さ程飾りに好景氣を呈せざりし代りに戰後財界の不况に處しても別に大打擊無かりしが如し最近の起業さしては日從電燈事業あり資本總額二百萬圓にしてこれを公募に附したるが申込總數實に五十一倍に達し好况を以て締切りたるを以て見るも同地に於ける一般財界の狀態を察知するに難からざるべし、現在青島在住の邦人は二萬人支那人八萬人歐米人七百人なり戰前獨逸人は二千人ありたるも目下他に轉住する者多く同地人は一般に可及的之が滯留を希望し居る狀態なり（東京支局）

安東取引所
近々認可乎

本年二月以來立川雲平、村地俊次、川原茂輔の三氏より其筋に對し安東株式商品取引所創立の認可を申請中なりしが是ご前後して信託公所側よりも同樣の出願あり殆ご競願の姿なりしが在京小久保喜七、奧繁三郎兩氏は双方の間に仲介し田中通商局長其他の間に斡旋する處あり結局双方協議の上合同する運びごなりたる由なれば遠からず其筋の認可を見るに至るべしと（安東縣）

最近馬山財况

財界不况の影響は朝鮮の各方面に波及して孰れも多少の打擊を受けつゝある由なるも當地方は呉服及綿商の多少破綻の風説ある外一般の狀態は至極靜穩にて未だ大なる手違ひあるを聞かず尤も銀行其他金融業者は警戒を加へて貸出を手控へ又は絕對貸出を停止せる處もあれば金融は逼迫せるも其割合に困憊者を見ず之れ畢竟中小投機的商賣を試むるものなく著實を以て知られたる地方柄ごてかゝる場合には比較的安定の地位に居るを得べきか（馬山）

…ぜを急ぎつゝありしが目下著…

自動車ご訓告 龍山　山縣局署長は近來自動車事故頻…

緬羊蕃殖好績 大正八年本府より配付を受けし…

木材商役員會 安東　木材商組合役員會を去る四月四…

製函會社披露 新義州　…製函株式會社は開業披露の爲め…を添へ更に披露宴を開き午後…時半頃目出度散會せり（新義州）

…利を增進するの目的を以て印刷…同業者組合を組織するの議進行…會員等を招待し送迎を曾開き…（馬山）…會の協賛を經…なれば結局形式上兩組合より異議の申立を爲すに至るべし…（馬山）

◉鼻が高くなる　隆鼻器無料貸與

鼻は人生の花で最も大切の物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである青年男女の方で▲獅鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲裏大鼻▲其他鼻の格好の惡しき人は本法は器式の注射や隆鼻法でなく自宅で人知らぬ間に鼻の隆くなる新發明特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば[illegible]
東京牛込通寺町　東京隆鼻器[illegible]

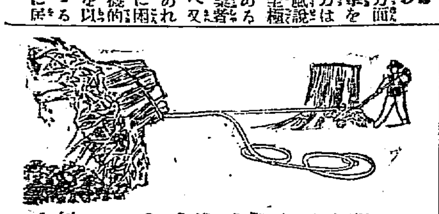
舶來人形印コンデンスミルク

御愛兒を丈夫に御育てになるには舶來人形印ミルクが一番の捷徑です。
到る處藥店食料店にあり。

男女　有望業務
僅か二ケ月間で自宅獨習卒業出來る。無試驗開業[illegible]
はがきで東京市京橋區本材木町三の五東京電氣[illegible]事務所へ申込次第業務案内詳細送附す

資本金壹百萬圓
東海商事信託株式會社
東京市本所區相生町四丁目廿番地　振替東京一四五〇
營業科目
公債社債株式ノ担保貸付
有價證券信託預
資金運用保證信託
公債社債株式賣買受託
其他一般金融業務
◎樞要ノ地ニ代理店ヲ設ク希望者ハ申込次第規則書ヲ送付ス
◎一縣下毎ニ代理店ノ監督補ヲ一名採用ス希望者ハ履歷書送付御照會アリタシ

◉いやでも治る
りん病七日藥（申込次第急送す）
永年實驗の結果强度の藥で迅速に化學作用早く治る不思議の藥七日間服用せよ
○慢性淋病○急性淋病○膀胱加答兒○睾丸炎○尿道狹搾○女子淋病
胃腸其他に害なき事を保證す　代金貳圓五拾錢
本舖　大阪市堺筋八幡筋電停北　山口藥院



機根拔手働（一名K强引機）
僅か一人の力で四十八噸の强力を出す
何んな大きな木の根でも一人で容易に拔くことが出來る
何んな種類の重いものでも一人で容易に引くことが出來る
株式會社　菊池商會　東京京橋新肴町九　電東四九六[illegible]

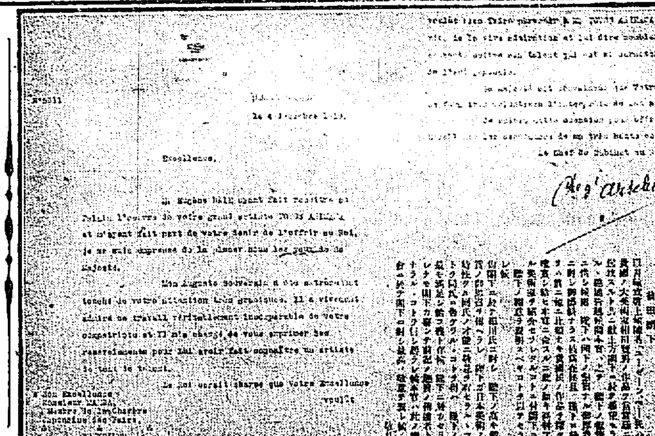
貸自動車開業
自働車　數台
貸花同時ニテモ迅速ニ御用命ニ應ズベク候間御引立ノ程奉希候
京龍自働車部　所主　佐々木清一郎
京城府龍山元町二丁目　電話五一八番

京日案内
惠愛看護婦會
看護婦
松原運送店
店員
女中入用　新白水
金融　月賦貸付　村上
社員招聘　大同生命
恩給立替　西村商會
古本高價買入　書堂
年金恩給　江州屋本店
ほねつぎ　柔術道場　明治町
看護婦及見習　佐藤病院

賣れるく
何故賣れる
手輕に美しいお化粧が出來るから
塗けた白さに少しも厭味がないから
今東京で一番良く賣れる＝最新流行の
理想的薄化粧料
ホーカーパット
唯今は薄化粧が一番季節に向いて居りますから誰人の肌にも氣持のよい位ご善く合ふホーカーパットが今は誰人もはなされない化粧料です
□天性の白さを表す
□洗へば美しい艶を出す
□夏の薄化粧として好評
□紳士の髭化粧料に宜し
□匂ひ豐に雅麗さを增す
ホーカー化粧品本舖　東京神田和泉橋際
堀越嘉太郎商店

定價一瓶三十五錢　送費内地　六錢
（全國至る處の化粧品店にあり）

彫刻家として名聲嘖々たる相川要男氏は昨年萬國議員會議の白耳義に開かるゝや之が參列員たりし前田正名翁に託し木彫一點を同國々王陛下に献したるが今回白國々王官房長より鄭重なる感狀を送られたる由。尚同氏は近く白耳義國王陛下より美術勲章を下賜さるゝやに傳へらるゝが目下全世界に於て美術勲章の制定あるは佛國西及び白耳義のみにて之が下賜は比類なき名譽とせられ他邦人としては稀有の事なりと云へば獨り同氏の名譽たるのみならず吾國美術の誇たりと云ふべし


N°5311

le 4 Décembre 1919.

Excellence,

Le Chef du Cabinet du Roi,

產婆と助產婦（九）
先づ頭を消毒せよ
木下醫學博士講演

兎に角日本の國に生產率の增加と死產率の減少を圖ることは之は少く共產科醫と產婆の最も主なる任務であることを私は信ずる併し乍ら生產率の增加を圖ることは或は產婆には困難であるか知れぬ。併し死產率減ずれば

生產率が 殖ゐるのであるからこの點に於て產婆は少く共夫れに與ることが出來る譯である。唯子供の出來る全體の數を殖やさうといふことは產婆には望み得ないか知れぬが、產婆は常に家庭に出入して夫等の衞生に關する宣傳を爲す機會が多いのであるから其の機會の

利用を怠 つてはならぬ。昨日私が醫學大會の席上で不姙の問題に關して述べたが、この不姙の原因といふ中には種々あるが第一に注意すべく又豫防の出來るのは花柳病の蔓延である。この花柳病に惱んで居る人は隨分數あるが夫れは婦人自ら罪ある場合もあらうが其の多くは配偶である所の男子の

不品行に 因するものである、即ち之を豫防して姙娠を多くし生產率を增加することは國を隆昌ならしめる上に於て極めて緊要なることである。尚其の他に於て死產率を減じ生產率を增加する方法に就ては勿論色々あるが要するに產婆の領分としては產婆の技術を磨き然うして出產の取扱上過つて子供の生命を

犧牲にす ることなきやう强健なる子供の生れるやうにしなければならぬ。尚大切なることは母親の生命を考慮してやらなければならぬことである。之が爲には分娩を解して往く間に出來るだけ防腐の法則又若し已むを得ない時にあつては即ち制腐の法則を嚴守しなければならぬ。是等

防腐制腐 の法則を守ることは敢て難事でないやうであつて而も我れ〳〵が精神の修養を圖ると同じく困難なことである。消毒は決して手の尖端だけでするものではない。現に私共は是れに就て二十何年間常に苦心して居るが未だ完全なる能はざるを遺憾として自ら恥ぢ居る。其處で私は私の敎へて居る人に常に誨へて謂ふに完全なる消毒を爲さむと欲せば先づ自らの

頭を消毒 せよ、然らずんば到底完全なる消毒は望み得べからずと。獨逸の或る敎室に於て消毒に關する學識の多少と熟練の有無とに依て手の消毒の良否を調査した結果を見ると十分學識而して十分なる熟練を積むだ者が最好の成績を占めたさうである。之に據つて見ても完全なる消毒が如何に困難であるかが分り又學問と熟練とに加ふるに精神の修養を積むことの必要なるかが分る。

明治神宮の外苑工程頓挫
豫算より三百萬不足
諸物價工賃騰貴の爲

明治神宮を代々木に奉建し其外苑を青山練兵場に設置する事は大正四年に決定し同年十月十二日伏見宮貞愛親王殿下を

總裁に 推戴して明治神宮奉贊會を起し當時外苑の豫算額を五百萬圓に見積り之を全國より募集し獻金し長き遼りにても右の趣き聽召され特に御內帑金三十萬圓下賜あらせられしが其後國民獻金申込み續々として頗る良好の成績にて本年四月末迄には總額六百六十八萬四千六百四十二圓四十五錢八厘（內現金拂込高六百六十五萬九千百七十六圓四十三錢二厘）に達し

最終の 大正九年末迄には更に增加すべきも過般來の物價騰貴と工賃の暴騰等の結果は到底豫定の豫算にては遂行し得べしとも思はれず茲に於て明治神宮造營局にて今回諸物價職工賃の最近に依り調査したる處約八百五十萬圓を要するを以て都合約百五十萬圓の不足を生ずる譯にて之に外苑の維持資金百五十萬圓を總計すれば其の不足額約三百萬圓の

巨額に 達する豫定なれば奉贊會並に造營局にては幾に奉贊會理事會を開催し之が方法手段等を審議し結局今日の場合再び獻金の再募集を爲すは適當ならざるのみならず諸物價も幾分低下の傾向なるに依り未着手の工事中强いて差支なき部分は中止若くは繰延を斷行し徐ろに工事の進行を圖り他日諸物價の安定を待ち之を依て安川金年割額を繰下らるゝを以て同會の有する

總資金 の利殖上幾分の增加を見るを待ち右不足額を補塡するこそ最も穩當なる方法なりといふに決し同時に同局外苑課にては工事の賃率に就き今一應中止又は繰延を行ふべき適當の程度を調査する事となりたり斯の如ければ來る十一月明治神宮大祭迄には諸工事の竣成覺束なかるべしといふ

自殺禁制の立札
鎌倉附近に

湘南地方が自殺者の死場所となり年々悲劇續出するに鑑み早川鎌倉町長河村鎌倉驛長中川陸軍中將安藤鎌倉署長發起となり今回鎌倉に自殺防止會なるものを設立したが防止會は海は七里ケ濱由ケ濱材木座江之島陸は雪の下踏切扇ケ谷及び名越の兩隧道の三箇所に立札及自動徵を立て極力自殺者の防止に努む可し この事にて基金は鎌倉の有志より三箇年間計畫にて募集する筈

米兵と黑人情婦
二組が逃げて來た
ボートで六百浬逃げ日本官憲に救はる

六日朝南洋より門司に入港せる郵船三吉野丸にて米領グワム島守備米兵の脫走者二名と其

情婦二名 が乘船し來れり右は橫濱の米國領事に引渡さる、筈なるが彼等はミネソタ生れエピリントン（三七）及スタンフィルド州生れウイリアル（三二）にてグワム島守備中同島の土人の婦女（年齡共に二十二歲）との間に情交を結び之に濠洲へ逃走を企て淸水商會のモーターボートを盜み夜陰に乘じて

脫走せし 者なるが二千餘浬の距離を到底一小ボートにて到着し得べき筈なく遂に六百浬なる日本領地內に在るアースミと云ふ無人島に漂着して救助を求め居りしを巡廻の日本官憲に發見されしなりと（門司）

過激派に虐殺された二少佐

（右）軍司令參謀　三宅駿五少佐
（左）無線電信所長　石川光儀少佐

產婆看護婦試驗
中には金髮美人も居る

產婆看護婦試驗は九日より京畿道廳內會議室で擧行受驗者總數廿二名の內一名不參、受驗者は鮮人十二內地人八、外國人一で何れもが妙齡の婦人ばかりである外國人カーナース孃（二九）と云ふ金髮の美人で外國人受驗は近來絕えてゐたのが今年有つたのであるとか試驗官は藤井永原藥劑師院長西龜總督府醫員等で九日朝は看護婦產婆共に身體檢査を了り同日は看護婦の十日は產婆の學說試驗、十一日は兩方共に實地試驗である由なるが新綠濃く風薰る道廳內の試驗室は受驗の婦人達が思ひ〳〵にペンを運んでゐるのが涼し氣に見へた。學說試驗の結果發表は十一日の午前八時なりと

書畫の投賣
繪絹屋繪具屋も不景氣

新書畫の投賣がポツ〳〵と始められた。二三年來の新書畫は全く有價證劵と同一視されて買へば害かれれば必ず儲かつた處から之に對する無理解な思惑は火の燃る勢ひで擴げられたゝのだから今の反動のあるのは敢て

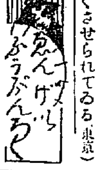
不思議で はないが書投げ賣こまで陷つた事は些と酷かされる、某新書畫商は云ふ常盤木俱樂部を始め各處で事實上の投げ賣りが始められたので一層新書畫の値段を崩す原因になりはせぬかと商賣柄心配をして居ます、私共の多くは大抵三十萬から六七十萬圓位の

品物を抱 へて先行きを案じつゝお互に値崩しをしない事にしてゐるのですが中には抱へ切れないで一時も早く現金と換たいと焦心る處から投げ賣をやるのです、古書畫の方は左程でもないが新書畫の下がり方は騰り方の激しかつたのに正比例して急轉直下の勢ひでしたから仲間中には

破產に瀕 し又は破產まで行かない迄も仲間に處分を申し入れたものが大分にあります、私共も去年の暮あたりから些と上げ過ぎたと思つたから成る可く逃げを張つてゐましたが除り急激に來たので矢張り大怪我をしました、素人の中にも大分買込んでゐた一方の

大瓦落こ 兩々の痛手を受けた方が澤山あります、兎に角私共は二三年儲けたのも水泡、身體まで質に入れてもまだ足りない悲境に陷つてゐるのですと零してゐる、一方畫家は揮毫料の返還請求を受けると共に此規の依賴に接しない爲自然繪絹や繪の具にも以前程の激しい要求を感ぜず

之が廻り 廻つて繪絹や繪の具屋が窮地に引入れ且つ繪絹でも繪の具でも一頃の半分値にも下つた關係から一つい進退の機を失ひ市中其處此處に出來た此等の新規な店は續々と閉店を餘儀なくさせられてゐる（東京）



△井伊劇廼る　ロロロロロ　國民文藝會は問題の『井伊大老の死』上演中止に就き六日午後三時から麴町內幸町一の六同會內に其對策協議會を開いたが吉井勇、久米正雄、靈地信世、松崎英造、長田秀雄、田中純、里見弴、久保田萬太郎、小山內薰、伊丹繁吉、長谷川博士等の顏が集まつた、然るに當の松竹合社は齋藤悳及び上演反對派並に作者中村吉藏氏との間に次第に諒解を得た爲め愈々最初の如く左團次一座に依つて上演する事を確實に決定したが只役者の組立上七月になるか九月に延びるか未定であるといふ

關釜連絡船　釜山發　朝六、四〇　夕八、三〇
十一日　朝、博愛丸　夕、高麗丸
十二日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
十三日　朝、博愛丸　夕、高麗丸

連絡船上陸客

○八日朝入港新羅丸一、二等船客 三宅茂太郎、石田猶次郎、同やす、藤正子、東田久三郎、進藤熊次、同みね、同正雄、西村峰猪、俱太新太郎、脇坂七三郎、八木辰馬、竹きくゑ、堀口はつゑ、福永由六三郎、本田富雄、角野彌三郎、堀口もと、淺井よね、番森水、川谷庄平、角田奇徹、北阪一夫、島村正實、富田重平、山崎多三郎、井異太郎外八四名三等（四一七名）○八日夜入港對馬丸一、二等船客二等（七名）吳京賦、李文秀、鄭外人一名三等（一〇八名）

……を以て北鮮を除く外概ね晴天を呈せり尚明日も上記氣壓配置のもとに一般の大勢時變相半すべきも處に依り少雨を見る事あるべし

▲一ヶ年釀造高一萬五千石
朝鮮燒酎會社は獨逸式に九鬼式を加味し獨特の釀造法に依り壹日四拾五石を精出し好評嘖々賣行飛ぶが如し
御通信次第各種發送可致候
平壤　朝鮮燒酎株式會社
◆銘　月仙、雪姫、桂花、翠香、壽福　竹葉、金波

效力絕大
胃腸全治
活動の士に告ぐ！
一道丸
本劑は胃腸の疲弱を强健にし吐瀉、腹痛、下痢に速効あり
本舗　大阪天滿橋　合資會社

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百四拾六萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黃金町一丁目　電話一〇番・五八〇　振替口座京城八一四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話五五〇番　振替口座京城一八三番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
酒井婦人病院
入院隨意　電話一八〇〇番　酒井一郎

白米御小賣
値段の安いのが廉價にあらず
品質優良と
桝目タップリたるを要す
近來長足の發展を爲み
常に石一圓五十錢位の
安價なる米壞米を以て
廉價云々と客を瞞着せる奸商ありとの噂あり混同する勿れ
弊部は品質の優良品を
廉賣にて供給するを
唯一の主義とするものなり
御安心の上陸續御用命待入候
總督府　遞信局　購買組合
朝鮮總督府各課　京城鐵　消防隊指定店
合資會社　京城日報社代理部　電話六千九番　構內　同　二十四番

謹告
其筋の認可を得從來の花代を本日より左記の通り改正仕候間謹告致候
一並花　金壹圓參拾錢
大正九年六月九日
朝鮮人藝妓　券番一同

結核專門　古賀病院

舊龍山（電話四六番）
八景園　新白水
○海川魚御料理
○風景絕佳

新龍山三角地西へ入る
東京齒科醫學士　廣瀨文質
新龍山齒科醫院

金物類油石炭燒炭材木竹セメント土管銅火赤煉瓦各種　長水院無煙炭
朝鮮商工株式會社　平壤本町・電話長五〇一番四二
水道瓦斯管並に水道用器具諸機械製作並に修理鐵管架構工事一式
同　鐵工所　平壤柳町・電話長六〇三
耐火煉瓦各種　シャモット煉瓦赤煉瓦土管
同　煉瓦製造所　平壤橋口町・電話長二一五

萬年筆（ペン）修理と販賣　京城本町　ウツボヤ萬年筆店

謹告
父寬一郎危篤の急電に接し先月二十六日より歸省看護罷在候處藥石効無く六月八日午前五時七十五歲を一期とし永眠致し候に付此段辱知各位に謹告候也
追而葬送の儀は六月十日午後四時釜山大廳町四丁目本宅出棺神式を以て谷町齋場に於て執行致候
六月八日
次男　矢嶋良胤
良胤妻　ふみ

マホーン各種
京城　熊平支店　振替京城二二二番　電話六二一五・三二一四番

消化と毒けし
三輪井上　西醫學博士御方劑
仁丹
本舗　大阪　森下博藥房
旅行に・仁丹
煙草に・仁丹
金撰は福運の手綱なり
（東京萬朗）

農具
蠶具
肥料
京城　戶田春藏本店
電話長　三三三　八〇
振替　八六七　六五五

…田鐵次郎、杉山嘉光、岡本文介、山田三郎、鳥居こ、野坂章藏、木谷久一、湖喜和、竹內鶴吉、外八十七名…

昨日來山東省方面に停滯なる低氣壓現はれ半島南部に在りし高氣壓は漸次弱勢となりつゝある

吉か凶か＝選擧戰
運命は、函の中!!
激戰の幕を閉ぢて　愈總勘定の日となつた
選擧場附近の雜沓

左しもに激烈を極めた京城學議選擧戰爭も一過一過、混戰の幕を閉ぢて六月九日は吉か凶か、何れにしても其運命を決すべき**最後審判の**日であつた朝鮮としては之が唯一の選擧であり近くは府協議會員選擧の噂もある爲か本年度の選擧界は素晴らしい程白熱し定員十八名に立候補廿五名と云ふ空前の大激戰言論の自由も初めて保障されゝば叩頭哀願獅子吼狂奔も殆ど極度に達したがその叩頭もその獅子吼も此日の一票に止めを刺すのだ夏の大空には**一片の雲も**なく日本晴の好晴に汗と埃に塗れ右八千の選擧人は漢城の天地に渦を捲いて夫々候補者の名を胸に播き投票所の門を潜つた。選擧場たる南大門小學校の門頭には廿五の候補者とそれに絡る一族郎黨の面々が午前五時頃から天幕を張り椅子を並べ林の如き立看板の中には三丈にも餘る大旗など有權者を脅かしてマヅその度膽を奪はうとする。候補者田中半四郎橋本茂雄中島早太郎の三氏が一番早く乘込んで來る橋本氏は『最う今日は**點數を爭ふ**だけです』と云へば田中氏は『愈々最後の審判の日ですな……』と笑顏く勞働黨首領の中島早太郎氏は赤襷に氏名入りを肩から掛けて形勢觀望、小杉彥治君が自働車で乘込んで來て二人の合姉と共に事務所に入るのが目に付く續いて蹴出を蹴つて候補者一族郎黨の面々が事務所に乘込み心配氣に選擧場附近を一巡したりして居た時に午前六時四十分

選擧場附近

投票開始
イの一番は滿鐵の枡田某氏

續いて松永外事課長が　選擧場たる南大門小學校は靴履の侭に席を敷き詰め投票所は大講堂を充てゝある**齋藤府尹**以下府吏員は午前六時には選擧場に到着して總ての準備は着々進捗して午前六時五十分全く設備終ると松永外事課長田中半四郎橋本茂雄ナンと云ふ連中が盛んに與太を飛ばしてゐる間に午前七時振鈴一下投票開始が報ぜられた。午前六時頃から受附で待つてゐたと云ふ滿鐵の枡田某氏が**イの一番**に到着番號札を貰ひ第二番が松永外事課長斯くて約六十の有權者が雪崩を打つて投票場に入つた第一受付で投票用紙を受取つて共同便所式の投票記載所に進み茲で絶叫人情、因果が絡み合つて動ともすれば聰明な批判を蔽ふとする二十五候補者中の一人の名をシカと書して**投票函に**に入れて退場する齋藤府尹、選擧立合人中村、釘本、大久保、大和の四氏が壇上に居並んで投票の氣分を一層嚴重にする。入場者は午前八時までに六百と註され午前九時卅分千六百と報ぜられた

選擧場取締
一般的には靜肅

何しろ素晴らしい人出で南大門附近は大雜閙然し露店の飲食禁止の注意で一般的には靜肅であつた所轄の町署からは選擧場取締の爲め警部補一巡査十私服巡査五名現場に出張し更に南大門の街上には交通整理等の警官が手際よく配置されてゐた現場に來た警部補は『靜肅です昨夜も無事で選擧に關する警察事故は全くありませんでした』

夫人連も出馬して
休憩所賑ふ

廿五名の候補者が南大門を挾んで休憩所を設て紅白の幔幕を張り廻すやら立看板物々しいやら選擧開始頃から何處の事務所も運動員やら**有權者やら**で一ぱいだつた小杉安藤橋本中島等の諸氏の事務所は何れも夫人が出馬して有權者へ叩頭やら挨拶やらの大賑やひ、就中小杉彥治氏の事務所には若い夫人連が一ぱい居たし大垣氏の事務所には異樣な天理教の御婆さんが見わたりした官吏候補の今村川淵黑岩三氏の事務所は合併で官吏連が賑やかに出入してゐた、安藤靜氏の事務所には**夫人一人で**莫迦に淋しい候補者の面々は南大門小學校正門右側に大垣丈夫氏を筆頭に藤村川島田中と云ふ順でズラリと居並び最後の叩頭を惜氣もなくやつてゐたが安藤靜氏は流石に老體の事で先づ十時間茲に立つのは辛いから止めやうと提議したが一同承知しない田中半四郎氏は『我は**選擧事務所**を持つてゐないので居る場所がないから茲にゐる』何處までも田中式を發揮してゐた。斯て陸續詰めかける有權者は思ひ／＼に投票を了つて歸つて行く總督府南鐵側もなか／＼努力してゐるらしい八時廿五分月館事務課長、鄉津檢事正、渡邊高等法院長などの顏が見わた

有權者三百餘名が
臨時列車で乘込む
暑い一票また一票　刻々選擧氣分が濃くなる

午前九時迄の投票數約一千、九時半には一千五百票、選擧人の數は刻々多きを加へ十時には二千三百人に達した。投票場受附の前には三四百の有權者が目白押しに**順の來るの**を待ちうける。南大門を繞る二十二所の事務所も此頃ほひには何處も彼處も運動員と有權者で身動きも出來ぬ鮨詰の態、照りつける初夏の强烈な日光と人のいきれに咽かへる樣な天幕の中には疲れと興奮に異樣な眼が輝く側に、私語する者、談笑する者、閑談する者、呻吟、默視、叩頭、遺憾ない**人間味が溢**れ漂うて居る。然も皆候補期の五分間を逸すまじとこの極度の緊張は投票場に押し寄せる有權者を捕し終力の效果を全からしめんとするは未だしも南大門內の電車停留場、門外の假停留場に佇んで下車の有權者までも洩らすまじと

する役目なさ。各事務所からは斥候を放つて夫れ／＼**敵の形勢を**觀測するも可笑く、滿鐵の臨時列車で送り込んだ一隊が安藤運輸課長に率ゐられて三百餘名が物々しく乘込むと四邊の空氣は層一層緊張の度を加へ各事務所は俄に色めき立つ。大垣事務所で濁構會の紫モスの旗を飜して陣容を張ると俄に立看板の數を增して選擧人を曳き附けやうと焦慮するもあり、蜘蛛手に張渡した一網には豈も**雜魚も目高**も脱すまじとする。十一時には投票數既に三千、寶刀の鞘は既に拂はれたり矣、勝つも負けるも早晩刻の近きに迫つた。選擧氣分は愈々濃厚の度を加へ行く

李王世子御婚儀の
式場へ爆彈を
投じ更らに齋藤總督をも爆撃せんとす
東京在留鮮人の　大陰謀事件發覺

其筋發表＝本鄕區湯島天神町一ノ八金鳳洙方朝鮮人人參商徐相漢(二〇)は豫て朝鮮獨立を渴望し居たるが去る四月廿八日李王世子殿下及び梨本宮方子女王殿下の**御婚儀擧行**せらるゝ事を知るや滑り無く此御婚儀擧行されんか朝鮮の獨立に一大障碍ありと思惟し當日其式場たる麻布王世子邸又は參內の途中御乘車に爆彈を投じ其際齋藤總督にも亦之を投じて爆發せしめ猶之と前後し內務、外務、陸軍の聽舍にも之を投じ國內の安寧を妨害し朝鮮獨立の**氣勢を高め**んと企て本年二月より四月十日迄の間京橋區三十間堀一の三今井鐵次郎方及び本鄕區湯島天神町金藤方に於て情を明かさず前記今井鐵次郎(二〇)京橋區木挽町六ノ四植村安五郎ノ同居人生植村舍作(一七)の兩人を使役し硝酸カリウム硫黃、倭鑞灰等を適宜に調合して火藥を造り之を紙函又は鐵罐に詰込み點火裝置を爲し**爆彈を製造**し之を投ずる機會を待つ中に事發覺し三名共逮捕され獄中にて總ての接見を禁止され祕密裡に東京地方裁判所豫審判事野澤の手にて取調中なりしが去月末豫審終結し徐相漢は爆發物取締規則違反今井植村兩少年は官廳の許可を得ずして擅に火藥を製造したる廉にて銃砲火藥類取締違反として夫れ／＼**有罪の決定**を與へられ公判部に回附されたるが右に關し朝鮮留學生團の囑託に依り辯護士塚崎直義川名安喬の兩辯護の任に當り近く東京地方裁判所刑事第二部田山裁判長係にて之れが公判を開かるる筈なり(東京特電)

一喜一憂の
各候補
當落豫想に　花が咲く

開かぬ間が花である。既に運命の半は決せられた正午頃には各候補の面上に焦慮煩悶の色が漂うて各所に有志が首を突合して**當落豫想**に花が咲く『△△氏は大丈夫』『某氏は存外苦戰らしい』『A氏の成績は危惧』『B君は氣の毒だネ』『高點は〇〇氏だらう』前夜來の變化した情況や今日の陣容、有權者の動靜其他から綜合して種々の批評や感想が人々の口に語られたが結局十人十色、案外な**番狂はせ**があらうと云ふに一致する。或方面では神告透視の結果は怎うの易者の言じは怎うのと當落既に定まつた如く傳へる者もあり敏感になつた數十名の人々の頭には唯一途の成功を念ずる一念あるのみであらう。兎に角混沌たる形勢の中にも八日夜徹宵の運動には各方面に相當の變化を來たしたやうで滿鐵は二三候補の俊敏な夜襲に警戒して今日の結束には**餘程注意**を拂つて居るやに噂され明治町に於ける藤村候補の地盤へ三四派が奇兵を放つて覆滅を圖つたのや龍山の白兵戰等は各所の話題となつて居た。

棄權者
案外尠からん
投票所の午後

正午過ぎると晝の休憩時間を利用して投票に來る有權者多く又一時雜沓を加へ午後一時には投票數約四千と註せられた。**烈日の下に**汗ご脂を流す候補者運動員は愈々力を努して奮鬪を續ける。事務所にも些のダレ氣味も見出されない朝野の名士も自動車を飛ばし俥を驅つて邪々に來場し狩り出されたらしい病衰の選擧人が惱ましげに投票場に入るもあれば盲人が妻女に扶けられつゝ投票場に進むのは淸き一票を何人に捧げんとするのか**此調子では**棄權者は案外少數らしい見込で當選圈の誤算に頭を惱ます者もあつたやうである。

有權者狩出し
午後三時迄に　五千の投票

朝來陸續こ選擧場に殺到せる有權者は時に校庭に重なり合つて縱隊になつたりしてゐたが絶え間なく受付から投票所へ呑まれて行く午後三時には既に五千ご註せられた。併し七千八百の有權者は中々來ない譯なので何れも地盤から狩出しを初めて盛んに一票二票を數へ出した(午後三時記)

朝鮮靴製造所
八十箇所休業
三百餘名の失職者あり

財界動搖金融梗塞の打擊を受けた府內梨花洞東崇方面に散在せる八十箇所の朝鮮靴製造所全部が休業せる爲め三百餘名の從業職工一時に職を失ひ就職口に困難し居れりこ

不逞鮮人來襲
派遣隊交戰す
我が軍更に追擊し　連日掃蕩に從ふ

六月四日午前五時頃不逞鮮人約廿名は江陽洞に侵入せんとし同地に停止し居りたる下士斥候と**衝突交戰す**敵は多少の損害あるが如きも同地對岸三屯子にて停止し退却せず再び其の氣勢を示せり南陽派遣隊長一中尉新美二郎、其主力並に憲兵警察官を合し計十七名を併せ指揮し南陽より渡河し敵の背後を遮斷するに決し午前十一時出發せり敵は此脅威的行動により若干時抵抗の後西方に退却せり江陽に在し下士斥候並に憲兵警察官又對岸に進出す派遣隊は敵を追擊して三屯子北方地を占領し**敵狀を搜索**夜を徹す我派遣隊兵力は將校以下十四名なりこの戰鬪に於て敵の死者一、負傷二、捕虜二、小銃三、小銃彈四百四十五、其他雜品を鹵獲す我が死傷無し六月六日午前一時三十分安川少佐は羅南より鍾城に到着增援隊の全部を手裡に掌握し續いて急進午後三時南陽に到着す午後十時頃武裝せる十數名の不逞鮮人三屯子北方高地に至りて新美小隊**步哨線前に**來襲したるを以て之を北方に擊退せり增援隊は異常の銃聲を聞き直ちに渡河對岸に進出し新美小隊に策應安山方面に敵を擊退す

六月七日に於ける行動
亂鬪の概況

午前四時十五分安山北方約二千米突無名部落に於て約廿五名の不逞鮮人と衝突し之を擊退す追擊隊は遂次敵を追擊し午前六時三十分鳳梧洞に到着す不逞鮮人の一部は逃走を始め追擊隊は之を射擊し若干の損害を與ふ追擊隊に續行したる憲兵は附近部落の家宅の搜索に任ず鳳梧洞は三部落の住民殆ど逃走し空家に等しき狀態を呈す依つて追擊隊は鳳梧洞より**谷地を經て**柔遠鎭に向ひ前進中正午頃鳳梧洞東方約二千米突附近に於て四面高地より敵の射擊を受け追擊隊は直ちに之に應じ該高地を略取したるも尙ほ標高五〇三高地に其の附近高地を占領し頑强に抵抗せしが交戰約四時間の後之を擊退せ

の敵の兵力は詳かならざるも約二百名彼我損害の概數我騎兵戰死傷兵卒も十二**敵の損害は**不詳なるも委棄せる屍體二十四其の他相當の死傷あるが如し鹵獲品の銃彈多數彼服裝證類若干追擊隊は戰場の整理を行ひ午後八時柔遠鎭對岸に到着左岸に露營し八日同地に於て休養す(軍司令部公表)

小學生の竊盜團
十名檢擧されて　釜山教育界に大恐慌惹起す

近頃市內活動常設館又は湯屋を荒し廻り巧妙なる手段を以て少からぬ**金品を盗み**何れも買食ひ或ひは身分不相應の物品を買求むる不良少年團あるを探知し其筋にて嚴重注目する所ありしに六日夜四五名の不良少年が市內幸町活動常設館に入り込み各自手分けし觀客の金品を掏り取らんとするを幸町派出所巡査が發見取調の結果內一名は某小學校生徒町二丁目二十一番地林俊作(一)にて連累者と見做されたる外九名は何れも第一第二第五の**小學生徒と**判明し本署へ引致し一夜留置の上責任年齡に達し居らざるより嚴しく說諭を加へ尙ほ將來を戒め嚴肅に父兄へ引渡したるが事件の突發により教育界は元より子弟を有する家庭の一大恐慌を來しつゝあり犯罪の原因目下取調べ中なるも活動寫眞の及ぼせる惡影響には非ざるかこ(釜山)

學生ご妓生との
立話から暴行騷ぎ
巡査が惡いのだと　京專全生徒氣色ばむ

京城專修學校生徒百三十餘名は七日午前九時より同校長の許可を得たる上**同校庭園に**於て集會を催し集會終了に至る迄約五時間休學し

一、暴行巡査に對する相當の處分を要求する事
二、警督官廳に責任を問ふ事
三、幹務局長が一般巡査に對し注意を與ふる樣要求する事
四、每日申報(六月四日附)に本町警察署長の爲したる正誤申報を取消したる上飽くまで巡査の暴行なると正誤する樣要求する事
五、決議及び進行の事項を言論機關に發表する事
六、幹務局長をして今後斯の如き事件發生せざる樣說明すべく要求する事

等六箇條の決議を爲し且右第四、五、六の三箇條を決行する爲**數名の委**員を擧げて委託せるが不決議せる事項の大要を聞くに今月四日附每日申報紙上に『鳳鍾巡査の學生毆打』と題する記事掲載されたるに因るものにして右は去る二日午後十一時頃京城武橋町一番地路上に於て京城專修學校一學年生(二)が大同券番妓生吉妍紅(二)と立話を爲し居たるに折柄太平通り警察官派出所**巡査尹錫烈**が私服にて通行し男女がひそ／＼と話を爲しつゝあるを怪しみて誰何したるに言葉の行違ひより遂に爭ひ凡鍋次郎馬も加はりて學生は眼鏡を失ひ巡査は輕傷を負ふに至りたるが該掲載記事中『本件事實の眞相を究はめずして其非は單に巡査側にありとし巡査が猥りに足を以てけり頻を打ち手當り次第亂打せり等事實に相違せる記事掲載されたるは穩當ならざるものと認め』**本町署長は**五日附千田警察にて島田警部補が取調べたる結果を基とし其の曲折を錄して之が正誤申報を爲し全文六日附同紙に掲載されたるに對し得烈と同窓生徒百三十餘名は警察は却つて學生を壓ふるものなりとし憤慨せるものゝ如し而して學生側は決議事項の貫徹を期するも學生たる本分を忘れず決して同盟休校を爲すが如き行動に出ずと聲明せり尙同妓生は元學生の家に**借家せし事**ある者もあり其の關係を以て知り合ひと成りたるものに非ずと學生側にて主張し居れり

贋造紙幣發見
集金中から

七日朝鮮商業銀行平澤支店員が忠淸南道成歡驛に集金の爲出張し同驛より集金歸店せるに集金中より大正八年製第二三五號の贋造五十錢紙幣一枚を發見し驚いて天安警察署に屆出であたれば同署にて目下紙幣の出所を內偵中なり

新綠に雪
美觀を呈した　五月の西比利
ソホンド方面情勢

西伯利ソホンド(我軍駐屯の最先端)の守備に任じてる步兵第四十二聯隊の狙擊砲隊所屬の某氏から本社員への消息に依ると**當方面は**大陸の事とて日夜寒暖の差甚だしく去る五月廿一日の如きは夜明けから夕方までの降雪で六ツ花は新綠に破るこ云ふ奇觀を呈しました從つて日中と雖も山口邊の冬の寒さです然し二十二日からは又大氣こなり內地の五月頃の溫暖を感ずる有樣です戰況は小康狀態**砲火の間**に出入しましたが幸ひ無事目下戰鬪準備中で時期待ちの姿勢です何れ遠からず快報を傳へ得る事こ思ひますソホンド驛の構內には數百の列車を連結して臨時兵營を作り約一個聯隊以上の兵員が此の**車輪の中**に起居して居ります當地はチタを去る四五十哩先で十四五日前まで過激派軍の占領に歸してゐましたが去二日印來の山口部隊の追擊に敵は混亂の狀態で退却したのですれば當驛を去る四里內外ザ**バイカル**線の先方には有力な敵がゐる模樣從つて日々二三囘の列車砲は敵前に出て交戰し赤空中には敵の飛行機來り爆彈を投下する事もあり隨分優勢な敵です尙ほ當地方は一般に千古斧鉞の入らざる**大森林で**敵狀偵察には非常の困難があります(後略)

五月中の火災
損害五萬圓

京城府內五月中の火災統計は本町署管內一〇、鍾路署管內五、東大門署管內一、西大門署管內一、龍山署管內二の十九箇所にして失火一三、不審火六損害格八千七百五十四圓に其中著しき火災は五日本町一丁目の二戶半燒失損害七千八百圓なり前年五月の火災數十二損害高五萬五百三圓に對し度數に於て七囘を增し損額に於て四萬一千七百四十九圓を減ぜりこ

神戶港に
虎列拉
例年より早し　嚴戒を要す

五日神戶港に疑似虎列拉を發生したる以來七日迄に總計七名の疑似患者續出し中二名は眞正のなる由同港と密接の關係ある門司下の關にても俄に警戒を嚴にし昨年より一月早く虎疫防疫事務を開始する事と成れり右に就き其筋の語る所に依れば昨年にて一月約九十名の虎疫死亡者を出だし關門に傳染し遂に釜山に移り去る五月より系統不明の虎疫患者を出だし殆近に於て撲滅の見込無しとの報告に接せる折柄神戶港に發生せる虎列拉は例年より一二箇月早きを以て見るも本年は一層猛烈に襲來すべきものとし之に備ふる覺悟無かる可からず(下關特電)

光州の旱魃

光州は八日午後二時の氣溫室內八十六度なり昨今降雨なく作物被害ありと傳へらる(光州特電)

二人組詐欺

高陽郡漢芝面豆木浦一七六番地韓三文(一三)同面二三〇番地安山滿(三)の兩名は七日午後三時頃府內西四軒町四丁目三十六番地三號小林某の留守宅に到り主人に木炭二俵を賣却したりと欺き代金二圓六十錢を騙取し去れる後にて斯は不審を起し否を小林に質したるに全く詐欺に罹りし事判れる由本町署に屆出でたるが偶々京畿道警察部第三部巡査が大和町三丁目

カフエーライオン　屋上庭園(ルーフカーデン)開始　青木堂

荷車に轢かる

八日午後零時卅分府內仁寺洞百九十四番地動南五女金淑順(二)は(こ)ご連れ立ち鐘路二丁目七二番地先の電車線路を橫切らんとせる折柄東進の電車が警鈴を打ち鳴らして來るに狼狽し線外に避けんとする際折惡くも四丁目側京瑞が荷車を引き來れる車輪に觸れ右足母指に治療一週間を要する負傷を負ひ最寄の仁寺洞六四番地尹洪錫醫師に連れ込み手當を加へ加害者に於て治療費一圓を負擔して示談せり

米國の自動車
總數七百萬臺

米國の自動車總數は七百萬臺

◎奬正高普落成式　杉彥治、吾孫子勝等諸氏の經營せる私立財團法人奬正學校並私立奬正高等普通學校は來る十二日午後二時より新築校舍落成式を擧行し各方面の來賓を招待し祝宴に行ふべしと

◎朝鮮日報發賣禁止　九日發行の朝鮮日報第卅六號は治安妨害の廉に依り發賣頒布を禁止せられたり

給仕採用　內地人に限る　京城日報社

運動界
廿日の庭球大會を見て　XY生

▲陸上競技會に奪られたからでもあるが、甚だ不振だつた京城の庭球界も此盛大なる第一囘戰に依つて目醒めた。殊に注目すべきは、學生界の新進選手の擡頭した事と、從來の[illegible]一流選手なるもの、[illegible]であつて昨年あたりまでは一流中の三四組に對しては絶對に勝てないと諦めて居たのが、今回の結果[illegible]すれば彼等恐るに足らずと云ふ自信が一般選手の頭に出來た、これは大進步の前提ではあるまいか。▲この日目醒ましく活動したのは京城の岡本、原口組で三井の大曲[illegible]鐵の矢野、一銀の井口と云ふ一流[illegible]の錚々たるものを絶舐めにして[illegible]醫專の山內三輪組、赤活躍し[illegible]戰には岡部組をして顏色なから[illegible]ツーオーで遂に破れたけれども[illegible]のスマツシングがキマツて居れば[illegible]たゲームであつた、高商の中村[illegible]田組亦よく奮鬪し學生のため萬丈の氣を吐いた。乾隆、工傳等も若[illegible]がら活躍も出したのに獨り中學[illegible]りを靜めて居るのは何か理由が[illegible]のであらうか。▲當日最も花々しかつたのは高等[illegible]池の尹、岩島組であるが滿鐵の中川[illegible]な居り、優勝戰に岡部組をして[illegible]膽を寒からしめた手腕は將來恐る[illegible]ものがあり、殊に前衞岩島君の[illegible]時の活動は實に堂々たるものがあ[illegible]老熟なる岡部組は勝つたには[illegible]れ共、常に壓迫されて大體に於て[illegible]けたゲームであつた。▲新進の選手[illegible]種切れの京城庭球界は目醒めれば[illegible]ぬ、[illegible]從來の選手に[illegible]は不可能である、特にこの七月に[illegible]大連軍は有名なる石川伊達に[illegible]大將たる元九州軍の大將たり[illegible]等を加へオール滿洲軍にて來[illegible]あり。神戶高商赤東京高商[illegible]て益威容あるべからざるもの[illegible]▲この多事なるの秋に當りて[illegible]姑券なたのんで惰眠を貪[illegible]遂に京城球史に汚點を止むる[illegible]べし、學生及び若手新進の選手の奮起を促す。

内地に於ける鮮米の價値（二）

仁川 平岡宇太郎（寄）

前記の如く定期界に於ても鮮米は大立物であるが之等受渡し米は何れも下等米のみにして優良米の如きは毫も用ひられて居ない或は見様に依りては餘り喜ばしくない様でもあるが兎も角之等が聽て販路開拓の端緒となるから結構と云はなければならぬ、朝鮮米は斯様に大小都市に於て偉大なる勢力を有し漸次販路を擴大しつゝある事が最早大部分の需用者に其の食味の佳なると香氣の良なるとを周知せられて居るから今後は改良の進歩と檢査の厳正とに依り益の進に

發展し得ることゝ信ずるのである、今内地米と鮮米との値開きを見るに概して五六圓の差があるが同質の米で斯る相違ある所以のものは即ち未だ改良の不充分なる點が主因なりと謂はねばならぬ勿論取引の不備とか檢査上の缺點とか直接間接に其の原因は尠くないが之等と雖も結局

改良の進否に伴なふ所であるから副因とでも謂はねばなるまい、されば如何なる點が改良を要する點なりやと云ふに主として左の諸點である事を信ずる

一、石の混入防止
二、稗の混入除去
三、品種の改良
四、赤米の淘汰
五、乾燥の促進
六、檢査方式の改善
七、苞裝の改良

等に述べたる通り内地に於ける**米需用状況**が著しく變遷し一般に滋味香氣等の執着よりも寧ろ經濟的有利なるものを選擇する傾向を示し來り昔は漸次打破せられ行きつゝあるのである例へば數年前迄は關西は大粒を貴び關東は小粒を喜ぶ風は久しい慣習にして容易に改むべからざるの觀があつたが今日にては東西共に**採算上利益**なる見地より良き大粒を歡迎するに到り東京市場に日本一と唱された伊勢の關取も最早朝鮮の秒良部に及ばざる迄凋落するに至り東京にても大粒と小粒とは七八十錢の値開きを示し大阪の如きは一圓内外の値開を生ずるの現象を呈して居る所謂同じ鮮米にても大粒と小粒とは**大なる相違**がある殊に醸・酒造家が醸造米として朝鮮大粒を今より注文せる向きも少くないさうであるが斯る特別の用途に供せらるるに至れば大粒小粒は相當であると云はねばならぬ（仁川）

水原の逐鹿戦 旗幟愈鮮明

水原學校組合會議員今次の總選擧は愈々來る十五日を以て投票を行せらるべく目下議員十名に對し立候補十五名の多數を算し開票の曉には五名の落選者を見ざるべからざる次第なるが今最も信據すべき各方面の調査を綜合して其當選數を豫測するに▲驛前區は有權者三十二名に對し立候補者村上、伊藤、杉本、の三氏共に混戰状態にて表面上村上氏優勢の如く見受けられ伊藤、杉本の兩氏は苦戰の有様なれども其實三氏の勢力は伯仲の間にあり▲築町區は有權者七名の地盤を基礎に高木氏馬を陣頭に進めたれども地盤の關係上藥籤排はざるも亦巳むを得ざるべし▲門外區は有權者二十六名の内より竹下門前の兩氏を公認候補に選定の票數を折半し不足分は運動員を各方面に派して得票勸誘に務めつゝあり其の内にも門前氏の如きは不足の票數を多年外部に扶植蓄積したる門前村氏子の勢力を藉りて當選確實なり▲本一會は背木氏獨舞臺にして水原一の團體なれば有權者數に於ては三十餘名の多きを算し絶對多數を以て其の當選を期待し得べき地盤を有す宜數く結束して大に會の面目を發揮すべし▲仲町組は有權者十二名を地盤に内確實なる九票を得點に前議員櫻井氏候補に立つ樂觀組の一人なり▲宮町は二十一名の有權者に上原、江守、酒井三氏の三ッ巴入り亂れての激戰日に鎬を削り必死の活躍振り勇ましく上原氏最も優勢にして江守氏今凡酒井氏は不利の地位にあれども尚當選圏内の人たるべし北部の木村氏と南部の寺澤氏は共に農民黨の關係勢力侮るべからざるものありて官吏側の二名は當選確實ならん乎（水原）

鴨緑江材著筏

鴨緑江採木公司の調査に依れば去る六月五日まで馬市灘に到着したる筏數は料棧材三百八十七臺、商餘材十臺合計三百九十七臺に達したるも減水の爲め流筏は困難なるも夥々著筏すべき見込なりと（安東縣）

鎭海養蠶良好

鎭海にては目下養蠶季に入り各戸及び多數の蠶室は皆蠶室の爲に蠶がりつゝあり昨今二眠起きに入り成績尤も良好なるが多少桑葉の拂底と生絲業落の爲め蠶價父安からんと杞憂するものあれど飼育高は前年の數倍となれりと（馬山）

咸興慈惠醫院 建築工事

咸興慈惠醫院の建築は目下の状況を以て推進せば十月上旬迄には落成すべしと因に總工費は八萬五千圓にして工[illegible]

[illegible]愛するより府内各自動車營業者を七日午後一時より府會議室に召集し詳細各項に[illegible]

[illegible]の縮結[illegible]狀況は左の如く配付[illegible]大雨郡共成績良好に[illegible]八十一パーセント[illegible]

[illegible]日午後七時より安東ホテルに於て[illegible]新築延期の件及び[illegible]

六日正午より[illegible]の官民有志約百二十名を招待して開場披露[illegible]

印刷同業組合

馬山は近來印刷業者續出し職工の爭奪[illegible]料金の不統一[illegible]

議員送迎會

[illegible]しく不日具體的の協議を爲すまで[illegible]に進めりと（馬山）

讀賣免除

[illegible]讀賣免除に就て[illegible]に對しては從來[illegible]税を免除されたるが今回府にて[illegible]

○面書記講習會 昌原郡にては客月末より面書記を郡廳に召集して講習會を開き土地臺帳地税令申告書作成等の講習を爲し居りしが六月一日を以て[illegible]

馬山埋立出願

南朝鮮鐵道會社は將來の大馬山を豫想し其海面數百萬坪即ち馬山重砲兵大隊下より舊馬山に至る海面を五箇年繼續事業として此工費三百萬圓を見積り其の筋に出願したり同海面埋築には迫間、日賀田、高知縣某の三名先願せるも公益上より觀て同鐵道社に許可さるゝならんか（馬山）

にして神習教大教正の肩書を有し眼に敬神會長として龍頭神社の今日ある所以のもの翁の盡力斡旋に依るもの少からず多年の功勞に依り同神社より銀杯を贈られ釜山居留地よりも公共に貢獻したる故を以て銀杯一組を受け水産組合會も亦翁の功勞に對し銀杯を贈り水産會社よりも財勞金と記念品とを贈れり資性正廉謹直謙遜なる德望家にして會て人と爭論したる事なく殊に弓道に造詣深く並に刀劍鑑定に精通し居たりしが今や莫し惜しい哉（釜山）

滿洲茶話 大連

▲滿洲實業聯合會の資金調査委員は上京愈々運動を開始せる趣きの通知があつた▲運動資金中に大連の重要物産組合より一萬圓の寄附を申し出た▲無論上京委員出發前に決定して居つた寄附金だ▲滿鐵プロパカンダの爲め内地の新聞記者連を招致して大いに歡待優遇したが其の効果が一向見えぬと溢してゐるそうだ▲いくら現金でもそう大提灯は持てまいしばらく待つてゐるが宜からう▲四月の大連花柳界の水揚高は七十六萬三千圓之を一月の九十六萬三千圓に比し三十萬圓一晩一萬圓宛減少した勘定だが今後徐々減少するだらう▲滿鐵の冗員淘汰は中央試驗所の課長連から開始された▲淘汰も試驗の上の成績を見て行ふつもりらしい▲不景氣と内地からやつて來る失業者の爲め從來職業紹介所も困り切つて居た郵便集配人も滿員に成り呼んでも却々應へなかつた電話の交換手もすぐに返事をするやうになつた▲この上滿鐵のお拂箱がゾロ〳〵出て來るしこれまでの人間の爭奪が一變して賤業婦爭奪こなる譯だ

改選後第一回 馬山議員會 會計檢査員決定

馬山府にては去る三日午後一時より府廳樓上に於て學校組合會議員總選擧後の第一會議を開き諸規則の改正案を提出せしが當日は最初の會議こて一人の缺席者なく議事も又一瀉千里を以て決了したり當日會計檢査員の互選を行ひ三宅吉郎、頼綏二、古賀小平の三氏當選就任せりと（馬山）

木浦軍人分會 總會盛況

勇ましき撃劍銃槍

在郷軍人會木浦分會にては去る六日午後一時より木浦公會堂に於て春季大會を開催し事務報告、役員改選其他を終り直ちに撃劍銃槍の演武に移り猛烈なる數十番の仕合綱に競爭あり更に公會堂上に宴を張り盛況を極めたり（木浦）

謹直の人 逝ける矢橋氏

釜山府土木課長矢橋寛一郎氏は病臥三年に亙り終に立たず八日午前五時逝去せる矢橋氏は弘化三年四月東京に生る徳川旗下の士にして後京都に轉籍す明治十三年以來元山貿易に關係したるに原因し十五年釜山に移り爾來天印を商標として盛んに綿布の販賣を營こし傍現今水産組合の前身なる漁業協會長こなり後水産會社を組織し其社長として漁夫こ仲買こ會社この爲めに盡すこと十有三年の久しきに及ぶ同四十三年老體の故を以て同辭して目下尚其所役たり翁は有名なる敬神の信者

學校組合會 釜山學

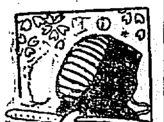
釜山學校組合は改選後最初の組合會を近日中に開き出納檢査員の選擧を行ふ可しこ尚大正九年度學校組合費戸別割賦課金異議申立に關しては未だ異議申立期間中なるを以て第二回組合會に上程審議さる可し（釜山）

釜日新築披露

釜山日報新築披露宴は午後四時半花月の打揚こ共に來賓一同新築社内の縱覽を爲し次いで式場たる鐵道ホテルに導き開宴せられたるが芥川社長の挨拶に對し本田府尹、香椎源太郎、大郎商業會議所會頭吉村鎮雄、迫間房太郎、藤棋三郎、堤貞之、津原勝吉諸氏の祝辭あり府内遠來の客合せて約六百名にのほり盛況裡に午後九時過ぎ散會せり（釜山）

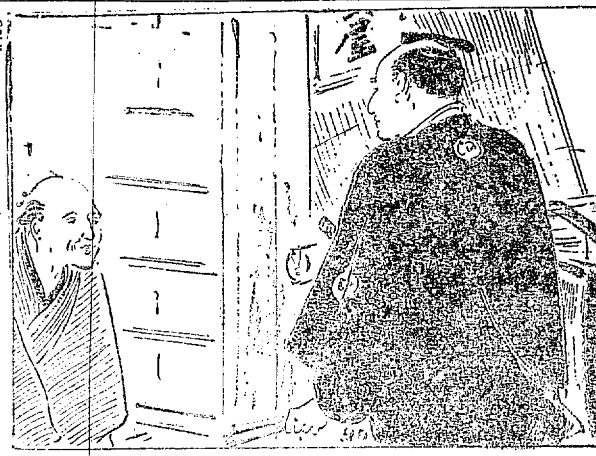
仁川庭球大會開催

日時 六月十三日午前八時（雨天の時は第三日曜に繰延）
場所 山根町鮮銀コート
申込 女學校県教諭、鮮銀支店内庭球部並に便宜京日支局にて取扱ふ
其他 競技一般其他に就ては逐次發表すべし
主催 仁川體育倶樂部
後援 京城日報仁川支局



俠客奇譚 祐天吉松

第六一席 神田伯山講演



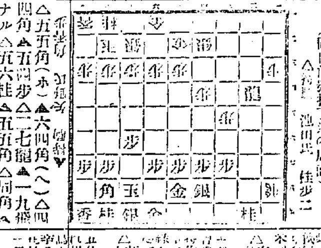
おけんが是を聞いて けん『夫は阿父さん不可ないよ、皆なが斯して働いて呉れるのでお父さんも私も世の中を樂に送つて居るんだらう、吉原に女郎買に行つて朝歸つて來て御飯を食て、其の儘御膳を投り出して寢ても終つたものなら、片付けてもやりやアしないが、御飯を食る片付ける間もなく仕事に出て行くんだから、洗つて置いて、歸つて來たらサア〳〵疲勞れたらうな御膳を出してやつたら、親父御の御飯をお上りよと、さん皆んなの心持はどんなだらう 六『ウム彼是、お前の云ふ通りだ、是ア乃公が悪かつた、けれどもマア夫れは後にして今茶を入れるからお前も喫みねヱ けん『有難うございますが、モウ少しだから鳥渡片付けてから頂きますよ 六『ア、然うか、夫ぢやアさうしろ……ア、成程世間の人が賞めて呉れるが我子ながら彼奴ア御功だ、有難い〳〵、アンナ氣の樂しい娘を持つたのは乃公の仕合せだ』こ父親はニコ〳〵笑いながら茶を入て喫んで居る處へ、雪駄の音をさして一人の侍が入つて來ました、六兵衛が其樣子を見るこ、年頃四十二三、赤顏のデップリ肥つた身の丈五尺四五寸もある立派の武士で、元結を五六本巻いて大髻に結び絽紋の羽織に龍紋の衣類、唐八丈の下着、丹後平の袴を着け、赤銅造りの細身の大小を差し、日勤履の雪駄を限いて居ります 侍『許せよ……少し酩酊いたして居るやうでございます 六『ヘエ入らつしやいまし、御武家様、何ぞ御用でございますか 侍『此方はナ、虎の門村上遠江守の家來であるが、芝虎の門まで駕籠を一挺頼みたい 六『ア、左様でございますか、御武家樣、駕籠は生憎出拂つて居りますが、只今若い者が出拂つて居りませんので、何うでございませう富士横町の武家屋敷と云ふ駕籠屋がございますから、其處へ行つて、確かりした者を借て參りますから、少々お待ち願ひたいものでございます 侍『ア、良いこも宜いこも待つて居るぞ、イヤもう昨夜は吉原へ參り、今朝から飲み續けて、友二三人に誘はれて心ならずも大分酩酊いたして漸く只今門を出て參つた、今日は非番であるから、急ぐには及ばん、緩くりで良い 六『ごうも有難う存じます、マア此方へお入り遊ばして、お茶を一つ召上がりませ 侍『イヤ茶も入らぬ、實も喫みたくない、少々酩酊いたして居るから軒口に立つて風に中つて居る 六『左様でございますか、オイ〳〵おけんや、御武家のお客様だから、お茶を差上げろ けん『ハイ 六『お前聞いて居たらう けん『ハイ 六『ございます、御武家さん、少々お待ちを願ひます、只今直ぐ呼んで參ります、酩酊したる草履を突掛け、バタ〳〵駆けて參りました 侍『美い娘ぢやな 六『ヘエ、ごういたしまして 侍『幾歳ぢや 六『ヘエ二十一でございます 侍『ハア二十一か、男欲しやの年頃でありながら姿にも構はず、髪を高く端折り上げ、切れた草履を突掛けて、紅白粉を付け、衣裳を飾つて參るはごうも闊い者だな、しく見ゐるのが眞正の美いのではない作らず飾らずして美しく見ゐる、彼が眞正の美人ちやな、爺、お前の娘か 六『ヘエ左様でございます 侍『ハア親に似ぬ子は鬼ッ子こ云ふが、お前に似て居らんな 六『ハイ何處も似て居りません、私には些とも似て居りますまい 侍『ハヽアして見るこ死んだ家内に能く似て居るな 六『ハイ皆さんがさう仰るが死んだ家内こ云ふのは美しかつたこ見えるな、マア〳〵お前に似ずに結構だ 六『ごうも恐れ入ります 侍『自分を惡く云はれても、娘を賞められて惡い心持のする者ではない、ニコ〳〵して居る處へ けん『アノお父さん行つて來ました、御苦勞々々ご うした けん『今直ぐ來ます』

將棋新手合（三）

香落番

三段 △池田 卯八（釜山）
七段 ▲矢野 逸郎（熊助）
於釜山大廳町池田卯八宅 矢野七段歡迎將棋會

（圖は前號指手迄の局面） 池田氏 持歩二



香落番（續）
△五五角（ホ）▲六四角（ヘ）△四四歩▲二七飛▲一九飛 △四六歩▲五六桂△五五角△同角▲同歩 ▲五三銀△六二金△三二飛ナル△五三銀△三三成桂▲二八桂ナル△五三桂△二九歩ナル△四三銀△四三角△六四歩（以下次號）

（ホ）五五角早し三三歩と打ち二歩なれば五五角と指す方優れり
（ヘ）六四角打ちは五四歩にて差支なし

入梅

六月十一日 （舊四月廿五日） ▲金曜日 ▲庚子 ▲佛滅 ▲四綠 宿 ▲胃

▼四綠 ▲四面の楚歌を喫する日の鬱しく不快に終る日
▼五黄 ▲出した割合に入るもの少き日進退共に注意
▼六白 ▲萬事意の如くならぬ日
▼七赤 ▲複雜なる問題の起る日
▼八白 ▲拜み倒しの事のある日新手の持舊事は吉男女の交際不利
▼九紫 ▲上運商事成功の日進取的行動に出づる吉但し失物注意
▼一白 ▲優雅なる日恐らく一日愉快なるべし何事も進むに吉
▼二黑 ▲妄進大失態を招くの日
▼三碧 ▲氣を緩めず行動を慎み効果あり

京城明治町（電話本局三四〇）
産科婦人科 中央婦人病院
院長 衣笠舜山

▲安東驛改築 安東驛改築は創立最諸般の準備完成し工事に着手したるを以て去る六月一日より開業したり（安東縣）

▲南鐵幹部歡迎會 南朝鮮鐵道株式會社にては坂出社長を首め幹部連の陸續こして來馬し常分滯在する由なれば此機會を以て馬山官民は幹部一同を來る十三日馬山公園に招待し一大歡迎會を催すべしと（馬山）

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改
▲六月四日より特撰映畫提供 米國キーストン會社映畫『寶窟廣洲に於ける月蝕』 日活京都派新撰劇『愛の力』 ▲由井正雪こ丸橋忠彌 全七巻 [illegible] 米國ヴァイタグラフ會社傑作 世界第一の連續大活劇 戰闘の跡 十五篇三十一巻 [illegible]

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店
○富る六月四日より大提供 ○寶劇 支那風俗の實況 ○米國ニコ喜劇 新婚飛行 ○米國メトロ會社傑作 ○大活劇 苦心の復讐 全五巻 ○浪人俠客 梁平文治 全六巻 [illegible]

黃金館 黃金町 電話一六二七
○富る六月四日より公開 ○第壹公作品 凸坊鼠こ猫 一巻 ○舊劇 文七元結 四千呎 ○泰西劇 救世軍 全五巻 ○大新派悲劇 心の花 全五巻 [illegible]

壽館 本町二丁目 電話七八五
六月六日（日曜日）午后六時ヨリ 歡迎琵琶會 [illegible]

浪花館 明治町 電話一六〇番
月雪會 [illegible]

ウオタマン萬年筆
ムーア萬年筆
サンエス萬年筆
目録進呈
釜山本町二丁目
岩瀨寫眞機店
電話七五五番
振替京城七八八番

森永ミルクキヤラメル
森永ミルクチヨコレート
タバコ代用
綠蔭の樂み、必ず此の菓子！！
袂にも、ポケツトにも……
森永製菓株式會社
特約販賣店 全國到る處にあり

尾張特産 大根種子
（定價表無代進呈）
尾張國東春日井郡小牧町（振替東京武四八四武）
木全柳吉商店採種部

刑事專門 辯護士 本木房吉
京城府黃金町三丁目二十番地（大阪ドラック東側小路入ル）
電話長二四一三番

胃腸藥 タラコン
慢性でも急性でも皆な治る
實驗こ學理こが保證する

慢性の胃腸病は十年廿年、或は一生治らぬ人が多いのですが、それは今日まで根本的の妙藥がないためで、一度タラコンが世に出てから急性は勿論、慢性の重病で、永年病苦に泣いて居た人でも、僕の間にサッパリと治り強健な身體となつて幸福な新生涯に入り喜んで居る方が澤山あります、此藥の確効あることは村井博士先生が多年の實驗に依て確實に證明せられ且つ又た帝大教授が學理的の研究に依て其有効成分が明かになりました胃や腸の筋が弛緩んで食物が滯る人、胸や腹が張り又は痛む人、酸い水や、苦い水やゲップの出る人、食物が進み過ぎ又は、減ずる人、胸が悪く嘔氣を催す人、瓦斯が溜り腹が鳴る人、下痢する人、便通の悪い人、二三日通じがなくして下痢する人、胃や腸のたゞれた人、潰瘍や、癌腫の出來た人、胃液の多過ぎる人、少い人、何でも胃腸の悪い方は早く試めしてサッパリとお治しなさい。實驗が證明して居る、學理が保證して居るタラコンのきゝめは確實です若し又特別の病氣があれば結核性の下痢、腸疾患、等ある人には第五特方 盲腸炎 又は盲腸周圍炎は手術せず特別の藥があります タラコン湯が驚くほど好くきゝます。して盲腸湯で立派に治ります 糖尿病 患者が服用して五日目毎に減少な御試驗になれば如何に此藥が良くきくか自ら明かで 糖尿湯は す其他ぜんそく病に喘息湯婦人病には婦湯つわりで苦しむ方にはつわり湯があつて其驗卓効あることは專門家の驚歎する處です◉第四タラコン散藥、煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓、特方タラコン湯、盲腸湯、糖尿湯各一圓五十錢、三圓、六圓、十二圓◉送料十二錢海外四十五錢
本舖 東京小石川 下富坂町廿 無量壽藥園 （電話小石川二九五六 振替東京二〇〇二）

商況

株式

東京現株特電

○九日中値 ▲騰貴△下落

銘柄	押込	値
鮮銀	一〇・〇〇	二一九、〇〇
同新	一五・〇〇	三九、〇〇
殖銀	五・〇〇	△五〇、〇〇

東京株式 至急電報

●九日第一立會 前電比較

東株 一九六、〇〇 二、〇〇高
同新 …… ……
滿鐵 …… ……
一新 …… ……
二新 …… ……

大阪株式 至急電報

銘柄	八日後場大引	九日前場寄付
大株	二〇九、〇〇	二〇八、五〇
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
東米	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

大連株式 至急電報

●八日前場(要落)

	當限	先限
取	四九、三〇	四九、九〇
	四七、八〇	四九、〇〇
滿鐵	……	……
東實	……	……
紡粉	……	……

安東現株特電

●九日 十日限 廿五日限
安東證 寄 一六六、〇〇 一七二、〇〇
止 一六六、〇〇 一七一、〇〇
十日限出來高 …… 廿五日限出來高 ……

安東銀相場

○七日(現物中値)
小洋錢百圓對金 一三九、二九〇
中國票百圓對金 九五、六九〇
大洋票百圓對金 一一四、五四〇
鎭平一兩對金 一、一〇一
一兩對小洋錢 一、五五三
金一圓對銅 四七六
小洋錢一圓對銅 六四四

京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	四〇・〇〇	二七五、〇〇
京株	一二・五〇	二九、五〇
安信	一二・五〇	一九、〇〇
鮮銀	一〇〇・〇〇	一二二、〇〇
同新	二五・〇〇	四三、〇〇
殖銀	五〇・〇〇	五三、〇〇
同新	一二・五〇	二五、〇〇
森鐵	五〇・〇〇	四、〇〇
東拓	五〇・〇〇	五五、〇〇
朝製	二五・〇〇	二六、〇〇
朝土	一二・五〇	一三、〇〇
大土	一二・五〇	一〇、〇〇
東亞	二〇・〇〇	三一、五〇
朝紡	二五・〇〇	二三、〇〇
滿毛	一二・五〇	一八、〇〇
鮮糖	二五・〇〇	一九、〇〇
電興	二五・〇〇	二〇、〇〇
皮革	二〇・〇〇	一八、〇〇
東畜	一二・五〇	二一、〇〇
朝瓦	一二・五〇	一〇、〇〇

株式氣配特電

銀塊米價安に諸株一齊低落 午後二時東京發

東京先物別報

(九日前場)東株一九六、〇〇▲郵船一五一、〇〇▲同新六五、〇〇▲東拓四〇、三〇▲商船八〇、〇〇▲富士紡一〇七、七〇▲鐘紡二四四、〇〇▲日清紡九三、五〇▲東京毛織八五、〇〇(近藤商店入電)

東京現物氣配

(九日午前)東株一九三、〇〇▲同新六五、〇〇▲郵船一四九、〇〇(高松商會入電)
(九日午前)東株一九二、〇〇▲東拓二新一〇〇▲郵船一〇五、〇〇▲鮮銀新四〇、〇〇▲殖銀新一、三〇〇▲朝紡二〇、〇〇▲滿毛一六、〇〇▲滿糖一七、〇〇(二和商店入電)

北濱だより(七日發)

休業同樣也 財界四圍の情況は尙ほ安定を欠きて容易に樂觀を許さず何時より以上の不景氣風吹荒み來るやも測り難しとする不安去らざる爲め市場の人氣は極度の銷沈に陷れるも陽發の機運に向ひ得ず此際滿々たる注射的救濟位にては回復至難なりとせらる、現況にありて偶々玉偏頗に基く好況を示すことありとも買物殺がるは是非なき次第なるべく左れば頃來陰鬱なりし天候の恢復より幾分なりとも盛返さんと期待されし今休日明けの市場も寄鼻期米の大幅落と三仲買人の營業停止を受けて買氣挫折し又々無商作の氣崩れ模樣となり商勢悪化する程マバラの賣物を喚發すると同時に買物影を秘めて乙部は全然無商内とも云ふべき閑散を續け僅に三五のものが十枚位の手合行はれて値を付け立會時間も三十分に滿たず甲部も鐘紡大株以外は見るべきもの無く此又五十分內外の立會に終りしが如き此一事を以てするも市況の無活氣閑散が如何に甚しきかを想像し得べく又相場の引立ち得ざる一面の理由を察知し得らるべし市場の形勢此の如くなれば眞面目に强弱を戰はさんとするものなきは素より當然にして他動的の賴り無き高下を彷徨するに過ぎず從つて高きも安きも標準とならず市場の內外は全く休業同樣の有樣なり

振興の上策 市場關係者の一部に於ては當面市場の振興策として既報の如く甲乙兩部を合併し大株新株の歩み賣買復活に關し研究する所ある爲め其實施に付き臆測を生じ居れるが斯る姑息手段の下に市場の振興を企圖し得るや疑問にして從來の例に徵すれば效果少く結局無意味に終りたるより仲買委員も輕々に斷行し得ざるべく寧ろ此際として立會法の改正より證據金引下を決行する方効果顯著なるべし而して來月一日より小口落の實施ともならば仲買自身に餘裕を生ずるを以て證據金を多く取り注文の少きに苦しまんより證據金を少くして多く注文を取る方上策なりと云ふ意見もあり現在大株の八百圓を一氣三百圓低下せしめ以て投機熱を揚煽すべしと說く過激派もなきにあらざるが兎に角五百圓位に低下するは必要にして他は之に準じ引下げては如何との說勢力を生じ來る傾向あり早晩振興の上策として實現せんも知るべからず

公債株式問屋 京城府光化門通 ㊇ 丸八商會 電話 六三 八六〇 八番 電略〇八又ハ(マル)

人氣の動搖 政府及關係者必死となりて財界各方面の救濟に努めつゝありと雖も其整理は日暮れて道遠しの感あり四圍の情勢は依然として不安を漂はし居れる爲め株界の人氣も容易に灰汁拔け氣味となり得ず極度の恐怖に襲はれ極端に萎縮銷沈せる人氣は少しく氣配悪化すれば今にも大崩落の來るが如く思ひ些々たる悲觀材料にも恐れて一齊の軟調に傾き易きと同時に何にさま一氣の大崩落の後なると既に悪材料と云ふ悪材料を賣りたる場句だけに多少の反撥氣味を呈すれば目先の反動高を思ひ高値覺めの去らざること相俟つて値頃を宜し突込買を警戒する傾向あり此の如きは大相撲後の當然の現象なるべきも此の人氣の動搖は玉を片寄らしめ市場の賴りなき高下を演出する所以にして益々市場の不振を助長する一因を爲しつゝあるを否定し難く當分は尙ほ此狀勢を持續せんかと云ふ

三仲買停止 取引所にて定款第二十六條第一項第四號により速水(十ケ月)杉野(五ケ月)小西(六ケ月)の三仲買人に對し七日より營業停止を命じたり期間の相違は欠損金の程度に應じたるもの、如く噂によれば速水五七萬圓杉野小西三四十萬圓なりと而して右期間內に資金調達不能の場合は斷然除名すべく速水小西は近々廢業する模樣にて問題は杉野の如何なるも目下資金調達に運動中にして繼續の意向なるが如し

株式目先觀 生糸市況の悄況は稍落付氣配なるも米價の崩落綿糸の不況等尙不安人氣の全然拭掃せざると見へ市場の形勢兎角混沌を脫せず併し各方面の整理は遲々たる裡に行はれつゝある模樣なれば本月中尙整理を結行し半季末も無事經過して諸會社配當を入手せば多少氣分轉換するやも保せず如上の理由より七八月頃を財界人氣の一轉機と見做せる一部强氣ある模樣なるが要するに(一)各方面生產減の影響より商品市價回復せざるや(二)銀行警戒の極所謂消極的金融緩慢を下半期に望り招致せざるやは强氣一樣の望を繫げる材料とも看取し得ると共に以上二點の如何と海外事情特に米國財界の形勢と吾政府の方針如何は今後の財界を支配すべく大勢の不良は商人の認むる處なるが目先は以上の狀況に依り小康的引返しを呈すべし

公債株式現物問屋 ㊇ 西村商會 京城若草町百六地番 電話長三〇壹番

京城現株市況

今朝も引續き閑散にて賣買手合殆んどなく諸株安保合の姿なるが一時極端に悲觀され殆んど顧みる者無かりし鐵道株が最近安値は兎々買狙はるゝに至れるは稍注目に値すと云ふべく即ち京鐵の八圓處興鐵の二圓處森林鐵道の三圓五十錢處は何れも相當の買物潜み居るもの、如し之等は熱狂時代に於いては其の事業の性質地味なる丈けそれ丈け株式に對する投機的興味に乏しき關係上一夜造りの浮浪なる會社株式の方却つて歡迎されたるが金融梗塞の結果事業界は自然の淘汰に遭ひ投資家亦冷靜に歸したる今日となりては半國家的事業たる鐵道株の如き最も安全有利なる投資物と云ふべく旁々七朱の補給等もありて事業開始前と雖相當の配當を爲し得べき强味ある處より時價拂込以下にある前記の諸株を買狙はるゝに至りたるならんと

株界片々

現物市場の仲買人詮衡も愈々昨八日決定したらしい▲何しろ八十人からの希望者の中より三十人を拔くのだから五十人は之やケを喰ふ譯だが之も學校組合議員の選擧と云ふ譯でなし、堂々と名乘りを擧げた譯でもないから落選して知らぬ顏をして居れば濟むのだからソウ赤い顏をせんでもつらいだらう▲大部分は京城の現業者から採つたがその中にも興信所の報告に由ると資産と負債がプラスマイナスの處も大分あり又大法螺が當つて興信所が其儘正直に報告して居るやうなのもあるさうだ▲之等を一々選擇したる現業者から二十人拔くのは中々困難だから中には許可を受けたら他より金融を受け得る見込みありと云ふ條件付のものも成る可く職業的現業者を尊重する意味で選に入れたといふことだ▲茲にも株界凋落の悲哀を語る何物かゞあるやうだ

大連取引暴落

大連五品取引株は最近六十圓臺を割り込みて五十五六圓處を採り居たるが昨前場は當限四十九圓三十錢に寄付き四十七圓八十錢と氣弱く打止め前日に比し十七圓方崩れ先物も亦四十九圓九十錢に寄付き四十九圓ドタと引けて六圓安を演じたり向ほ市場の空氣は益々悲觀に傾き三十五圓迄下押しを續くべしとの說旺んなりと

㊉ 安東證券信託仲買人 安東縣市場通 原田株式店 電話 七四番 二七〇番 八六番 四〇〇番

○鮮銀券日報 六月八日の現在左の如し

發行高	一〇七、八〇二、六四〇
正貨準備	四七、四六七、九一二
限外發行	一〇、三三四、七二八

○日銀帳尻 五月七日現在左の如し

發行高	一、二三〇、五六〇、〇〇〇
正貨準備	九五九、〇三二、〇〇〇
限外發行	二五一、五二八、〇〇〇
貸出高	六一〇、三一〇、〇〇〇

○京阪金利 六月八日の現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	二、〇〇	二、〇〇
翌日物	一、〇〇	……
六十日物	……	……
普通割引	……	二、七〇 / 二、八〇

米況

東京期米特電

●九日前場
當限 寄付 三十六圓五十一錢
同 止め ……
中限 寄付 ……
同 止め ……
先限 寄付 三十五圓〇五錢
同 止め ……
日後場 …… 九日前場 三三、三〇

大阪期米特電

○九日前場
當限寄付 三十三圓八十錢
同 止め ……
中限寄付 ……
同 止め ……
先限寄付 三十三圓〇一錢
同 止め ……
日後場 …… 九日前場 三三、四四

神戸期米特電

●九日前場 八節
當限寄付 三十一圓七十二錢
中限寄付 三十三圓〇六錢
先限寄付 三十一圓〇一錢
三十圓九十九錢
安値 ……
止め ……
日後場 …… 九日前場 三三、一〇

下關期米特電

○九日前場晴天賣旺盛に叩かる

	當限	中限	先限
寄付	三三、五〇	三三、五四	三三、〇四
高値	三三、六九	三三、五四	三三、五〇
安値	三三、七九	三三、七九	三三、五〇

仁川期米

九日前場(場面樣變)

後場阪地の手堅きに小口の嫌氣戻れを喚起し三十三圓九十錢迄跳返し阪地の止め安に六十錢迄小弛みして打止めし折拂引跡の氣配の高移りに今朝の前寄三十二圓四十一錢の高移りを添へて人氣は俄然沸騰し公定買ひの旺盛裡に立會いしが當出來ず中三十六圓五十五錢より五十錢と逆に安歩調を辿りしかば人氣の沸騰せる先限も三十四圓丁度より三十錢と反撥鈍ぶく忽ち中限安に刺戟されたる買物に壓せられ臺割れの八十二錢と叩かれ引際羽の買ひに八錢と小戻して引▲第二節 當中出來ず先㊁の買ひに九十錢と始めしが㊀の買物に八十四錢と辿りせしも㊀の一手に三千石買いが小口買方の氣勢を刺戟し丑の買物を添へて九十五錢と跳返したるが戻けは㊀の手詰買に壓せられ㊀の買いも消化して八十五錢と弛み九錢と手堅き保合ひに引▲第三節 當出來ず中三十六圓五十九錢先三十三圓八十五錢▲第四節 當㊥買に三十八圓丁度と始めしも㊥買に七圓五十錢と叩かれしかば㊥買に六十錢と手堅かりしも㊥買に六十九錢より五十五錢と弛るみ先八十九錢と叩かれ七十二錢と小戻しに引▲第五節 當出來ず中三十三引買に三十五錢より三十錢と益不勢を示せしかば先五十錢より小口の嫌氣投げに二十八錢と崩れ目先手詰め買に五十八錢と返せしも戻りは阪地の安移りを添へて再び三十臺に落し七十錢と不勢に大引せり

齋藤筋投退く

今朝寄鼻は一寸手堅かりしも中限に向つて並より連節賣物の現はれしは聊か注目を惹きしが之れ南浦の齋藤筋の投退きによるが如く噂さ、れたるが爲めにして結局阪地の高移りも利目薄く先限は三十四圓三十錢を高値として忽ち暴割れの八十錢と崩れ一高一低の小爭ひを繰返し引際又復大阪二圓暴割れの安噂さに徐々賣物を喚起し三圓二十八錢と小百丁の反落を演じ三十七錢と手堅く大引せしが三百丁近かくの上鞘を維持せる中限としては此反戻りを好機に賣方投退きの向あると氣頃もに賣米繫ぎものもあり勞斯の如き莫大の鞘開きを附し居れるも斯かる場附が何日迄持續さるべきか旣兩三日中には漸次鞘の縮少を見るに至らんかと

仁 ㊫ 福 川 米 期

弱氣の前途觀

如何に仕手關係に支配され易き當市場と云へ當中先で四百丁餘の鞘開きを見るなどは近頃珍らしき一現象で昨後場の如き當限の三十八圓中三十七圓迄でも買進まれ一時市場の注目を引いたが抑もこれは先限の買方が自己權力內に牽制せしめん所引の手振りであつたのだが▲併し前日の棒下げで小口買方の投物は殆んど一巡し阪地の下盛りと相俟つて此の逸一落著きに買方の利喰ひと値頃思ひの買物を好機に幾らかの引返しを見た迄であるが今一つ冴へ切らざる商狀にあるのは金融の梗塞から來る手持者の掛繫きを意味せるが爲めであらう▲現に南浦の加藤氏を首め京城の或鮮人等にて約三萬石餘の賣繫きを爲さんと三引㊀其他より戻り場を窺つて居る樣だ▲が飽迄硬派が其の賣玉を意張れるかどうか▲昨今は頑强といはれた正米が漸次崩れて來るし所謂大勢軟の前途に向ひ尙一段の安値を殘せるは以上何處を買ふも不可なしと極端なる觀測を下して居る弱氣屋の說も萬更ら惡へない▲又米界の權威者なる岡半も今回の暴落にては急々寺を開き軟派に貰ひ泣きの南無阿彌陀佛を連呼せしとの噂さは買方の前途に對して好い教訓を與へたなどゝ云つて居る

仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話 六五〇番 三五五番 …有價證券現物賣買…

後場又復新安値

前場引戻阪地の安移りと相俟つて中限の買方㊁る筈が寄より連節に亘り投け物を發せし等一入前面の人氣を鬱らせし折柄大阪前止め三十一圓六十九錢後寄安の噂さを添へたれば買氣益沮喪して當出來さりしも中三十六圓〇五錢より崩り割れの五圓八十錢と崩れしが人氣を集注せる先限は一氣に投け物を呼び三十二圓七十錢と六十七丁の激落に寄付 小口の手詰めを漸次に消化して一圓の關門を無雜作に瓦解し一圓九十錢と新安値に叩き込みたるが此邊軟派突込賣の警戒と目先手詰め買に二圓二十錢と返し戻待の賣物と大混戰裡に十五錢と引▲第二節 大阪後寄三十圓九十錢と新安値を早耳せし賣物に當出來さりしも中田の賣叩きに四圓五十錢より三圓〇二錢と激落に始め先〇五錢より臺割れの一圓六十錢と㊀買に崩れしが値頃思ひ買物に小口手詰めの買物を添へ九十三錢と跳ね八十九錢と不勢に引

	寄付	止値	高値	安値
八日後場	三三、五〇	三三、六〇	三三、九〇	三三、三八
九日前場	三四、丁度	三三、三七	三四、三〇	三三、二八

公定値段	一節	二節	三節	四節
	三三、五三	三三、七九	三三、九〇	三三、六三

平均値段	一節	二節	三節	四節	五節
	三三、九六	三三、八八	三三、八五	三三、七三	三三、四三

	當限	中限	先限
受入値段	三七、六三	三六、二七	三三、四八
現在取組高	一千八百石	二萬四千六百石	三萬八千四百石

出來高 四十五萬一千石
定期出米高累計 二千三百九十三萬二千八百石

C.R.Lee, Co. 有價證券 現物賣買 SHARES BROKER 李章魯商店 TEL No. 345.505.508.803.

市場雜觀

大勢の惡い相場はこれ程買方が人手を替へて買進んで見た處が結局は南無阿彌陀佛を連呼する事になるのだから弱氣屋もさう焦らずに居ればよいのに安いと云へば今にも米がロハになる如く思つて無暗矢鱈に叩かうとするから道連れの多きをするのは理の當然で昨後場の如き三十三圓九十錢なんかと云ふ相場は强氣屋の方から買上げたと云ふより寧ろ三十二圓三四十錢處を狂氣となつて賣込んだ連中の前上げ相場で折角下げ相場に儲けた金を一夜の夢で吐き出すなどは餘り氣の利いた話ではないが此の相場は未だく三十二圓は愚ろ、近々に二十五圓の安値を見ぬとも限らぬ▲开は買方の根據とする正米で釜山群山は三十六七圓を唱へるに到つたと同時に各産地も一齊不勢を奮らし賣氣を催ほして來た事から推攻して見ると中限の買方が四十圓以上の賣玉に花を咲かさうと追證又追證を注ぎ込むなどは如何にも慾人に追金とでも云ふのだらうと此の反撥を樂觀して賣玉を頑張つて居るカン〳〵屋もある▲併し其處が相場とでも云ふのだらう先限りを賣つて居る者は三十二圓臺で中限を買つて居る强氣筋が四十一圓臺と云ふから中先と月こそ違へ硬軟の見解に千丁近くの値開きを生じて居るとは近頃以つて珍らしい事だ▲此の納りがどうなるか何れにしても此の儘には濟まぬと同時に前日のボロ雨に日和の堅くなつた此の天候が此上十日も二十日も雨がないとすれば買方も餘り安心は出來なくなるであらう▲此の大瓦落の相場として阪地の反撥力鮪き事から思考すると假令前途は高いにしても今一叩きは免かれざる傾向があると取らぬ狸の皮算用をなされて居るハイカラ連中が多らしいと

京城正米市場

地場賣物相變らず稀薄なりと雖各地正米は更に減切不勢に陷り仲山の如き現物三十七圓搦み先物五圓臺の不況を移せる等茲に賣人は愈々手控へを厳にせるより持米主も兆々金融上手放しを欲する向きへ現はれ來り今朝は地揃上玄三十九圓一二十錢見當なれば商談折合はん模樣なりしも此邊債權入二の足に振合ひなりし爲め依然取引行はれず精白原料こしては引續き西鮮地方より白米の廻着あるものゝ如く兎に角豐作尻の南鮮方面よりは早魃の甚しかりし不作尻の西鮮地方が値頃の割安なるのみならず昨今買物兆々絶ゑずといふに至つては聊か奇異の觀なき能はずと之れ畢竟金融窮迫の結果にして之に依つて觀れば此際諸物價の循環的下落は止むを得ざる次第なるべし

白米又小弛るむ

白米市中卸値は今朝更に三三十錢方引弛るみ一等白の四十八圓丁度を唱ふるに至れり

電話本局 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385
定期部 現物部 信託部 調査部

栗据物更に不勢

栗は金融の逼迫と期正米の不勢に日々賣氣を發がれ鮮內更に引たず今朝は海城十五圓四十五錢當口十四圓五十錢を待合ひ唱へらるも褐物は一段不勢にて長春丈けは氣配も一厘臺すら支へ切れずの如き十二圓四十錢と新值を唱へ遂に十一圓五十錢と新値を唱へ出すに至れり

仁川正米市場

定期の一高一低に迷はされし當正米市場は今朝も相變らず人氣混沌として捕捉し難きも居商道三等紳力三十六圓七八十圓處の唱へなり

大阪三品特電

九日前場

限月	値
六月限	三五二、九〇
七月限	三五二、九〇
八月限	三五八、〇〇
九月限	三五九、四〇
十月限	三六〇、〇〇
十一月限	三五九、〇〇

…[illegible]…ある謀殺放火其他の犯罪者に對しては嚴重なく重罰を適用し、…刑に處すべき旨宣言せり尙英國勞働代表委員は所謂ホワイト、テラーに關して調査の爲め愛蘭へ派遣されたり(紐約電報)

…[illegible]…掛ける目下の議會は眞面目に生活問題を講究する事を避け…法を改正し歐洲に於ける交通を完全にし且つ不滿足の法律を改正…[illegible]

湖南問題解決

岑春煊、陸榮廷、林葆懌、温宗堯氏等の連名にて唐紹儀氏の總代表を免じ温宗堯氏を以て之に代へ王揖唐氏の總代表たるを承…[illegible]…を支出するものなりと(北京電報)

氣溫 九日正午 攝氏 二八、九 華氏 八四、… 前日最高 三〇、七 … 八七、三

滿鐵 船車連帶輸送
▼釜山…阪神間…定期航路(一ケ月六往復)
▼就航船…山光丸…と…十一宇和島丸
釜山大倉町六番地 株式會社 澤山商會釜山支店

滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房製品一手販賣 豆粕豆油雜穀取扱 日隆公司
電話 日本三〇二・一九三・二九五 支那一〇二 電略(ヒ) 振替貯金口座京城四一二六番
豆粕豆油製造業 合資會社 安部油房 代表者 金井佐次

東京心理協會長清水芳洲先生 修靈鍛身會々長藤田西湖先生 出張
清水式心理療法施術
優性不治の病痛に苦しむ紳士諸君、淑女諸姉は速かに來つて先生の靈術を受け肉體の苦患を脫せられよ
清水式 他人 自己 催眠法講習會
日本に於ける催眠術界の第一人者たる清水芳洲先生の創見に成る自己催眠法は數分乃至三四十分の催眠によつて血液の循環を旺にし、諸種の痼疾を去り、病癖を治し、疲勞せる精力、衰耗せる體力を恢復せしむ、加之心身鍛錬法は科學的に江間式心身鍛錬法太靈道靈子術の方法を收容し以て聽力養成法に至るまで唯一無二の良法で藤田式修靈鍛身法を習修するも容易に其妙諦を感得し確自在ならしむ
(會則進呈) 會場 京城府旭町壹丁目三十五番地 玉川方
主催 京城有志者

服裝界の改造
奥田式雨具要求の時代來れり
紳士も學生も勞働者諸君も

レーンコート 特價二十七圓賣出し
品質の優秀體裁の美麗(ポケット用) 綿羽二重ゴム引
大阪西區京町堀通弍 奥田防水布株式會社大阪營業所 電話土佐堀九三三番 振替口座(大阪)二三二一七番

イケダ小兒內科病院 池田季雄
京城三越吳服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院一〇三四番 自宅二三〇〇番)

期米部豫測通信大的中
本社が尻賣一貫を朝鮮新聞、東亞日報に公表し新甫發會を成行賣れと加入者に打電し目標値段を參拾參圓と公表して市場に無料配付し尙ほ變化注意日を兩新聞に發表せし其七日の變化斷を注視せよ七日午前加入者にはアメミコシナゲノタメヤスイソコイレカエと打電し斷然買方針に轉化したり向後を刮目して期待あれ此の相場反騰の程度と硬軟の內幕を知んとせば神速巧妙なる本社指導電報部に加入あれ
△富の增進貨殖の秘訣會則趣旨書無料送呈△
▲取引仲買對來客間の紛擾事件は申込あれ即刻仲裁解結す
諸物價通信 一般信託業 仁川濱町一丁目 朝鮮經濟通信社

OXYDIATHERMIE 酸素透熱療器
科學ノ進步ハ此ノ有効ナル治療器ヲ産メリ
オキシデアテルミー
富士醫學士考案の本器は磁氣と靜電流との力に由り空中の酸素を自在に身體に攝取吸收せしめ血液の循環を盛にし諸機能を活動して凡ゆる諸疾病を根本的に治癒す故に一度本器を使用すれば脈搏強實し呼吸は深大となり温感は增加し次で食慾の亢進、通便の快通、解熱、鎮痛、安眠等を來し神速に生理本能を回復す然も電氣の如き不快の刺戟なく効力永久使用簡便なれば實に物理的治療器中の權威なり
(醫學博士等の實驗證明書送呈す)
▼定價 家庭用金參拾圓(送料卅六錢) 醫家用金四拾圓(送料六十三錢)
東京市芝區南佐久間町一丁目一番地(電車道) 合資會社オキシデアテルミー商會 振替東京三九五七一番
代理店募集

大島紬商 織元出張 勝久支店 京城本町一丁目 電話九〇〇番

富士印
ぬいめなし蚊帳
縫目なし蚊帳發賣十五週年記念
六月一日より三十日迄 大賣出し
賣出し開催中左記値段より特別一割引にて提供仕候

◎普通小巾製蚊帳

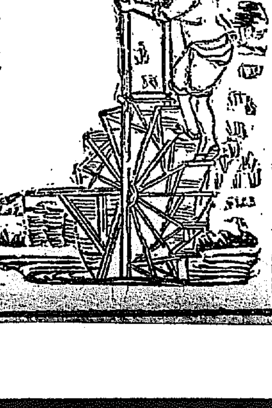
品質	印	寸法		値段
片麻製	新宮村印	六疊吊	(六八布蚊黄色)	拾四圓六拾錢
同	同印	八疊吊	(七十布蚊黄色)	拾九圓拾錢
本麻製	宮村印	六疊吊	(六八布蚊黄色)	拾八圓也
同	同印	八疊吊	(七十布蚊黄色)	貳拾參圓六拾錢
同	本濱印	六疊吊	(六八布蚊黄色)	貳拾貳圓五拾錢
同	同印	八疊吊	(七十布蚊黄色)	貳拾九圓六拾錢

◎ぬいめなし蚊帳

品質	印	寸法		値段
片麻製	初紋印	六疊吊	(六八寸法蚊黄色)	拾七圓八拾錢
同	同印	八疊吊	(七十寸法蚊黄色)	貳拾貳圓六拾錢
本麻製	若柳印	六疊吊	(六八寸法蚊黄色)	貳拾圓四拾錢
同	同印	八疊吊	(七十寸法蚊黄色)	貳拾六圓七拾錢
同	常盤印	六疊吊	(六八寸法蚊黄色)	貳拾七圓貳拾錢
同	同印	八疊吊	(七十寸法蚊黄色)	參拾四圓拾錢
同	花白紗印	六疊吊	(六布寸法白晒地)	拾八圓九拾錢
同	同印	八疊吊	(七十寸法白晒地)	貳拾四圓五拾錢
同	花眞紗印	六疊吊	(六八寸法暈ぼかし)	貳拾圓也
同	同印	八疊吊	(七十寸法暈ぼかし)	貳拾六圓參拾錢
同	天白紗印	六疊吊	(六八寸法白晒地)	貳拾貳圓九拾錢
同	同印	八疊吊	(七十寸法白晒地)	貳拾八圓九拾錢
同	天眞紗印	六疊吊	(六八寸法暈ぼかし)	貳拾四圓七拾錢
同	同印	八疊吊	(七十寸法暈ぼかし)	參拾壹圓也

營業品目 蚊帳各種 夜具、座布團 めいせん 絹羽織地 近江上布、セル地 疊表、花莚
▲帯留小包郵送料 內地 六疊吊 五十四錢 八疊吊 六十三錢 朝鮮、臺灣、支那、南洋、樺太 六疊吊 八十五錢 八疊吊 九十錢
▲御註文の砌御中越次第送呈仕候
東京市日本橋 近江屋 伴傳(バンデン)商店 電話本局 [illegible] 振替口座東京六一一六一

農家諸彥
我田引水は
水車!



京城明治町二丁目 田沼商會 電話長二九〇四番 一〇〇九番 振替口座京城一九一六番
在庫豐富 價格低廉 發送迅速

劍舞（廿六）

碧瑠璃園 挿畫 森田ひさし

膂力の持主（十二）

恰度此の時であつた、周子の背を擦りながら、助一の詞を聞いて居た美智子の目許に潮の色がさして來た、雨の眼に花の霜を照す朝日のやうな輝きがほのかに來た、同時に彼の女の胸の鼓動がさながら早鐘を撞く如く響いて來た

然し、これに氣付いた者は一人もなかつた、榮之助は裁判官の前へ引出された罪人の如く目を伏せた、そして一言も云はなかつた

『早川さん、お分りになりましたね、これから二度と亂暴をなさるやうな事はないでせうね、いゝわ、道理ある妹御を路頭に迷はすやうな慘めな仕向をなさるやうなことはござんすまいね、否、齒から家庭の不和をお起しになるやうなことはないでせうね』

『これから氣を付けます』

『虚僞を被仰つちやいけませんよ、その場凌ぎの逃口上では承知できませんよ』

『無論ほんとうです、これからはお母さんを大事にします』

『きつとですね、もし間違ひがあつたら、わたしは何時でも出つて來ますよ、わたしは人から虚僞を云はれるのが嫌ひなんです、絶對に虚僞を云はない代りに虚言家を心から憎みます、もしあなたが今日の誓ひをお破りになるやうな事があつたら、その仕返しをきつとします、まあ、[illegible]もう一度此の腕を御覧なすつて下さい』

助一はまた左の袖をまくつた、右の手と同じやうな白い腕に、力瘤が隆々出て居た

『これは石です、これは鐵です、あなたの持つて居らつしやる心のお目で、よくこれを御覧なすつて下さい』

助一は斯う云ふて、その拳を堅く固めて、右の拳をぽんと叩くと、そのまゝ榮之助の面前へ突出した、榮之助は脅かされるやうに竦然として

『は、分りました』と云つた

『お分りになりさへすれば宜しい、あなたのお宅にはお金があるんだから、うんとお金があるんだから、この上へ誠の光が添ひさへすれば、何處へ出しても恥かしくない御家庭です、だが今の處では、お金ばかりあつて誠の光がないから、ほんとうの御家庭とは云はれません、此は序だから云つておきますがお金ばかりが家の財ではありませんよ、家には誠が大事ですよ、吝嗇や不人情に誠はありません、金は冷たいものです、金には些しの温みもないものです』

美智子は段々膝を乘り出した、頰に出た潮の色が一息ごとに濃くなると、心の片隅で『お前の良人となる人は、安藤氏の外にない、安藤氏を失ふほどなら、お前は一生涯を獨身で送れ』と嚴い聲で注告する者があつた、美智子はその聲を死んだ父の聲とも聞き、賴信する觀世音の聲とも聞いた

『わたしは今夜あの方と見合に來たのだ、あの方はわたしの一生を託すべき方である、たとへ此の度の亂縫に終つても、わたしの望みだけは協へた、わたしの良人となる人のほんとうの心を見た』

斯う滲々思ふ心が、助一の胸へしつくりと結びついた

助一は一寸に挨拶して、男らしい飾り氣のない身體をあげた

皮膚科（診察夜九時迄）

皮膚病 黴毒 淋病（入院隨意）

京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

日報詞苑

歌壇

京城短歌會詠草

池 ゆき

故里の海のことなど言ひよりて夢のたよりを見せる妹かも

雨やめば子らが競ひて拾ふほど降りし霰かも緑にさわがし

赤土の山の一樹に照りやまぬ日を見つゝ物を思はずなれり

仙名倭子 花

花散るや獨の春の夕心ひそやかにものを戀ひてやまずも

かへり見て吾がけひのをそろしさあさましさにぞまづおののける

世は春とささやきかはす中に居て己が心を悲しめるかな

田川富士香

奧山の落葉松の木間から漏れ出で見ゆる花の眞白き

波の音高く聞へぬ今宵又ちぎれ雲間にほとゝぎす啼く

夢津 稚牛

岩の上に手をたたく人一人居て彼方の丘の人を呼びおり

褐色の若葉の青づきブドウはも五月に入りて實を結びけり

青木しげる

向つ嶺坑低くもこもるあしたの霧白まていまだこもり灯のあり

こもり沼の蓮の卷葉もれ日さし風のそよぎに搖るゝあはれさ

明石 潮人

うらぶれて見るわだつみの雨光り病の身いよよさびしくなりぬ

西川 峽花

夜半の寢醒め淋しき餘り仰ぎ見れば柱時計の止まりて居たる

牛憩 夏樹

辭戀にこよなく甘き玻璃の水朱塗りの盆のコップ冷たき

眞鍋やすし

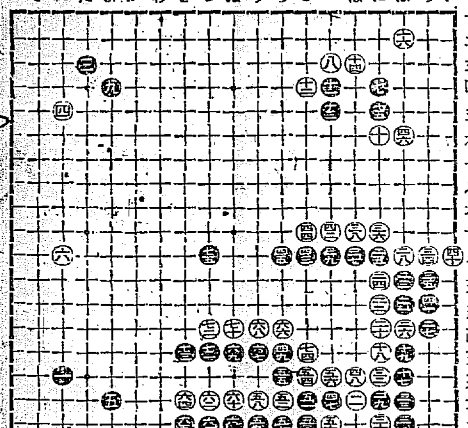
今日もまた不潮に惱み戻り來る古服に強く夕日射すなり

壁土を人夫ねり居り飛沫が顏に乾きて眞黑となりぬ

東京六華會 臨時手合（五）

先五番 向井一男（初段）
先 長谷川章（初段）

●六一	ぬ十八
○六二	る十七
●六三	ろ十八
○六四	を十七
●六五	を十八
○六六	ち十四
●六七	り十五
○六八	り十四
●六九	ぬ十三
○七〇	ぬ十四
●七一	る十五
○七二	ろ十四
●七三	を十五
○七四	さ十五
●七五	ろ十一



▲五月十一日の本欄にて拜見せし寡人好の件に申上げ候御察し、いたし御推薦すべき人有之候 本人は本年廿六歳の美男にして堅く志操健全有望の人物にして御要求の件具備し好適の者かと考へ居り候小人を參上せしめ御互の見を交換せしめたく御差支なくば御住所姓名本欄にて御通知被下度候（龍山官舍の人）▲三四年前から顏や手が血の氣がない位め蒼ざめてゐます療法御存じの方この欄で御教へ願ひます（背い男）▲五月廿一日醫者探偵顧生へ答ふ御面談致し度貴下の希望に充も好的の事務有り何時にても御來談をこふ但し金錢に關係有り身元引受人を要す（ソメヤマツバ）▲晩春から初夏と國境地方ですらめつきり日中など暑く成りました……冬枯れの昔の寂寥な面影も何處へやら昨今では木々の梢は南洋の情趣をさへしのばせる程に繁り茂つて居ます 鴨綠江の洋々たる流に小手擢使ひつゝ歌ふ我儕の餘韻を木の葉がくれに聞き得る頃となりました記者先生の健在を祝し讀者の御分をして今後最う少し有意義ならしめん事を希望致します（鴨綠江流域にて齊生）▲軍人好きの母樣に御答へ致します 私が知己より依頼されて居ました折於此日本欄にて拜承致しました共に就きまして御相談いたし御住居を本欄で御知らせ下さい早速御伺ひ致します（月下氷人）▲私は本年旅券にして渡鮮し某署に勤務中の一巡査ですが最初俸給料金八圓支給さるゝ筈のが四圓より頂きませんが獨身者は何故四圓ですか（不眠一巡査）▲吉野町の例の娘は人さみると睨つたりつめつたり石を投げたり往來を通る者は誠に危險に耐ない何とか其の筋より御注意を乞ふ（途遠生）▲八歳の女兒生來睡眠中に齒をならす癖がありますが治す方法御存知のお方は敎へて下さいませ（卯月の女）▲銀行集會所の木下博士の講演を聽きに參り終了後人樣の傘を持ち歸り歸宅の上にて自身の物ならざるに氣付き近ければ前所に持參する筈なれども御通知品物雨方共にけんちう共にや、古下されば早速に本品を持參致します[illegible]し模樣先方のは緑絹入私のは無地拍子は同様です（龍山誤生）▲押やす庭き方あり御入用の方は社內加藤へ御知會あれ

商業登記公告

東洋拓殖株式會社ハ大正八年[illegible]月二十六日第一回拂込金[illegible]壹千八百[illegible]圓[illegible]五拾錢ト變更シタリ[illegible] 支店設置 商號[illegible] 名古屋市[illegible] 支店 京城府[illegible] [illegible]

京城製絲株式會社ハ大正九年[illegible]月十七日解散ス[illegible] 京城商事株式會社ハ大正九年[illegible]月十七日解散ス[illegible] 合併ニ因ル設立[illegible] 商號[illegible] 本店 京城府[illegible] 資本總額 金壹百萬圓 一株ノ金額 金五十圓 各株ニ付拂込ミタル株金額 金[illegible] 公告ヲ爲ス方法[illegible] 商業登記ノ公告ヲ掲載スル新聞紙[illegible] 取締役ノ氏名住所 京城府[illegible] [illegible] 支店 京城府岡崎町九十番地

目的 木材其他建築材料ノ販賣[illegible] 設立年月日 大正八年[illegible]月三十日 資本總額 金貳拾萬圓 株ノ金額 金五十圓 各株ニ付拂込ミタル株金額 金十二圓五十錢 公告ヲ爲ス方法[illegible] 商業登記ノ公告ヲ掲載スル[illegible] 取締役ノ氏名住所 京城府[illegible]町三丁目三番地 松[illegible] [illegible] 存立ノ時期 設立ノ日ヨリ滿三十箇年 支配人選任 支配人ノ氏名住所 京城府岡崎町九十番地 池上豐[illegible] 支配人ヲ置キタル場所 京城府岡崎町九十番地 大正木材株式會社支店 右大正九年[illegible]月[illegible]日登記 株式[illegible]ハ大正九年五月十九日株金拂込ヲ完了シ各株ニ付金拾貳圓五拾錢ト變更シタリ 朝鮮産業鐵道株式會社取締役岡村左右松ハ東京市芝區白金三光町四百八十一番地ニ轉居セリ 右大正九年五月二十日登記 京城製絲株式會社監査役李源弘及李昌林ハ大正九年五月二十一日辭任シ同日京城府南大門通一丁目百二十六番地李源弘及京城府觀水洞百六十三番地李昌林取締役ニ京城府西大門町二丁目百四十番地金世穆及京城府崇三洞十四番地五番地玄東翊監査役ニ當選就任ス 朝鮮森林鐵道株式會社監査役小西安兵衛ハ大正九年四月二十四日死亡セリ 商號新設 商號[illegible] 種類 穀物及綿布貿易[illegible]販賣業 營業所 京城府太平通二丁目百五番地 商號使用者ノ氏名住所[illegible] 右大正九年五月二十七日登記

京城地方法院

佐藤ライトの 西瓜糖（すゐくわたう）
じんぞう炎（えん）と淋病（りんびやう）消渇（せうかち）專門藥（せんもんやく）
定價 小壹圓 中貳圓 大參圓 德用五圓 拾圓 送料內地十八錢 海外四拾五錢 ㊟直接御注文
文の節は必ず前金に願上候 ㊟近時特許を害ふる恐あがある同名類似の粗悪品を押賣す
すゐ好かる 大阪江戸堀下通二 佐藤ライト商會 ㊟振替大阪二一六一四八番 ㊟全國各藥店に販賣せり

月やく とまり もれて御心配の方は
新劑アメノールを御服用あれ必ず經
御安心が出來ます 定價一圓五十錢
特製御內地送料二十錢外
五錢込次第振替口座[illegible]
弓町京二ノ三 振替東京四七七六番
東京[illegible]藥局

食物の行方

Hoshi Ichoyaku

食物は最初

口 → 咽喉 → 胃 → 腸 → 外部 → 出ます

此の內で胃と腸とが一番大切です。若し此の消化器に故障があつたら、身体がだるく、精神が鬱々とし、それに頭腦がぼんやりします。胃と腸は身体の各部分への營養を司どるんですから常に健全にして置かなければなりませぬ。左の各項に當るのは故障のある胃腸ですから早くホシ胃腸藥を服んで快復を計られむことをお勸めします。

かゝる時ホシ胃腸藥

▼消化不良の時
▼食慾不進の時
▼飲過食過の時
▼腹痛吐瀉の時
▼胸痞への時
▼胸の苦しき時
▼二日醉の時
▼胃腸カタルの時
▼胃擴張の時
▼溜飲の出る時

ホシ胃腸藥は有り振れたる胃散類に非ず、實に我が星製藥株式會社の下に於いて本邦知名の專門の博士學士が充分なる學術的研究の下に責任と名譽を重んじて親しく自ら製出されたるものなれば實に本邦胃腸藥中の最高權威として絶對信頼するに足る可く、其の効果の的確にして顯著なるは悉く實驗者の歎稱止まざるに依つて知る可し

赤い罐

定價 廿錢 五拾錢 壹圓

胃病良藥 ホシ胃腸藥

資本金一千萬圓

東京 京橋

星製藥株式會社